

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION



型式 : YY2998

## クイックスタートガイド

### 正しい装着方法を確認しましょう

[ヘッドセットを装着する](#)

### アプリをダウンロードして、ヘッドセットのセットアップをしましょう

お持ちの製品とアプリを接続することで初めて使える便利な機能がたくさんあります。今すぐ“Sound Connect”アプリをダウンロードして試してみましょう。

“Sound Connect”アプリでできる主な機能については、「[“Sound Connect”アプリを使う](#)」をご覧ください。



Sound Connect

## 使い始めよう

1

### 電源を入れる



ランプが青色に点滅するまで、電源ボタンを約2秒以上押したままにして、電源を入れてください。お買い上げ後に初めて電源を入れたときは、自動的にペアリングモードになります。



## 2 BLUETOOTH®接続する

ダウンロードした“Sound Connect”アプリの指示に従ってください。



## 3 ヘッドセットで操作する

タッチセンサーコントロールパネルを使って、以下の操作ができます。

- すばやく2回タップする：再生/一時停止
- 前にすべらせて離す：次の曲の頭出し
- 後ろにすべらせて離す：前（または再生中）の曲の頭出し
- 上にすべらせて離す：音量を上げる
- 下にすべらせて離す：音量を下げる

詳しい操作は「音楽再生時にできること（Bluetooth接続）」をご覧ください。

### ⚠ 水ぬれによる焼損や故障を防ぐために

ヘッドセットは防水仕様ではありません。  
雨や汗などでぬれたまま充電すると焼損や故障の原因になります。

### ご注意

- ヘッドセットのスライダーを調節せずに装着した場合、適切な装着位置にならず痛みを感じたり、ノイズキャンセリング効果が弱く感じることがあります。  
またヘッドセットの装着検出機能が正しく動作しない場合があります。音楽が自動的に停止したり、自動電源オフ機能（省電力機能）が働いて電源が自動的に切れることがあります。

### 関連情報

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [手動でBluetooth接続する](#)
- [ヘッドセットを充電する](#)

WH-1000XX

[ヘッドセットでできること](#)

[ヘッドセットを使う](#)

[“Sound Connect”アプリを使う](#)

[準備する](#)

[音声ガイダンスについて](#)

[付属品について](#)

[箱の中身を確認する](#)

[キャリングケースに収納する](#)

## 各部の名前

[各部の名前](#)

[ランプ表示](#)

## ヘッドセットを装着する

[ヘッドセットを装着する](#)

## ヘッドセットを操作する

[タッチセンサーコントロールパネルについて](#)

## 電源／充電

[充電する](#)

[使用可能時間](#)

[充電式電池の残量を確認する](#)

[ヘッドセットの電源を入れる](#)

[ヘッドセットの電源を切る](#)

## 接続する

### [Bluetooth接続をするには](#)

#### アプリを使ってかんたんに接続する

[“Sound Connect”アプリを使って接続する](#)

#### Android搭載スマートフォン

[Android搭載スマートフォンをペアリングしてから接続する](#)

[ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)

[Android搭載スマートフォンでClassic Audio接続とLE Audio接続を切り替える](#)

#### iPhone (iOS搭載機器)

[iPhoneをペアリングしてから接続する](#)

[ペアリング済みのiPhoneと接続する](#)

#### パソコン

[パソコンをペアリングしてから接続する \(Windows® 11\)](#)

[パソコンをペアリングしてから接続する \(Mac\)](#)

[ペアリング済みのパソコンと接続する \(Windows 11\)](#)

[ペアリング済みのパソコンと接続する \(Mac\)](#)

## その他のBluetooth機器

[Bluetooth機器をペアリングしてから接続する](#)

[ペアリング済みのBluetooth機器と接続する](#)

## マルチポイント接続

[2台の機器と同時に接続する \(マルチポイント接続\)](#)

[“音声の切り替え”で複数機器間の音声を切り替える](#)

[“Auracast™ブロードキャスト・オーディオ”で音楽を共有する](#)

[Bluetooth接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)

[付属のヘッドホンケーブルをつないで使う](#)

## 音楽を聞く

### Bluetooth接続を使って音楽を聞く

[Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)

[音楽再生時にできること \(Bluetooth接続\)](#)

[再生するコンテンツや利用シーンに合わせてサウンドを切り替える \(リスニングモード\)](#)

[360 Reality Audioについて](#)

[スピーカーと組み合わせてシームレス再生を楽しむ \(Auto Switch\)](#)

### ノイズキャンセリング機能

[ノイズキャンセリング機能とは](#)

[ノイズキャンセリング機能を使う](#)

[装着状態や環境に合わせてノイズキャンセリング性能を常に自動で最適化する](#)

### 周囲の音を聞く

[音楽再生中に周囲の音を聞く \(外音取り込み機能\)](#)

[すばやく周囲の音を聞きたいときは \(クイックアテンションモード\)](#)

[ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする \(スピーク・トゥ・チャット\)](#)

## 通話する

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

[通話時にできること](#)

[パソコンでビデオ通話する](#)

[音声アシスト機能を使う](#)

[Google™ Geminiを使う](#)

[Tencent Xiaoweiを使う](#)

[音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う](#)

[音声アシスト機能（Siri）を使う](#)

お知らせ

[使用上のご注意](#)

[対応コーデックについて](#)

[ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

[水ぬれによる焼損や故障を防ぐために](#)

[ライセンスについて](#)

[商標について](#)

困ったときは

[困ったときにすること](#)

[リセットする](#)

[初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ヘッドセットを使う

ヘッドセットのタッチセンサーコントロールパネルを使ってできる機能は以下の通りです。  
ヘルプガイド内に詳しい操作が記載されている機能については、ページ下の関連項目からご覧ください。

### Bluetooth接続

スマートフォンやパソコンなどとBluetooth接続できます。

### Bluetooth接続した機器の音楽を再生

Bluetooth接続したスマートフォンやパソコンなどの音楽をワイヤレスで楽しめます。



### Bluetooth接続した機器と通話

Bluetooth接続したスマートフォンやパソコンなどとワイヤレスで通話できます。



### 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [2台の機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [付属のヘッドホンケーブルをつないで使う](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)

TP1002162073

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## “Sound Connect”アプリを使う

“Sound Connect”をGoogle PlayストアまたはApp Storeからスマートフォンにインストールします。



### “Sound Connect”アプリの機能と連携できるサービス情報

<https://www.sony.net/supported-servicelink>  
[sony.net/servicelink](https://www.sony.net/servicelink)

- 連携できるサービスは、国や地域ごとに異なります。
- 連携できるサービスの仕様は、予告なく変更、停止または終了する場合があります。

“Sound Connect”アプリを使って操作・設定できる機能は以下の通りです。  
ヘルプガイド内に詳しい操作が記載されている機能については、ページ下の関連項目からご覧ください。

以下は [マイデバイス] タブからアクセスできます。

#### ヘッドセットの操作、状態表示

- 充電式電池の残量表示 (ヘッドセット)

#### アダプティブサウンドコントロール

行動検出によって、ノイズキャンセリング機能を自動で調整します。

#### 外音コントロール

ノイズキャンセリング機能と外音取り込み機能のモードを調整します。

#### スピーク・トゥ・チャット

スピーク・トゥ・チャット音声自動検出の有効/無効の切り替えと設定を行います。

#### リスニングモード

コンテンツや利用シーンに応じてサウンドを切り替えます。ソニー独自の360 Reality Audio Upmix技術により、ステレオ音声を空間音響へ変換します。臨場感のあるサウンドで楽しめます。

#### イコライザー

音質をプリセットから設定します。お好みにカスタマイズした音質も設定できます。

#### DSEE Ultimate

AI (人工知能) 技術を使用して高音域補完の性能や微細な音の再現性をさらに高めています。CD音源や圧縮音源をハイレゾ相当の高解像度音源にアップスケーリングして再生します。

#### 360 Reality Audio

360 Reality Audioを設定します。

## 立体音響とヘッドトラッキング

ヘッドセットの装着角度を測定して立体音響を最適化します。Androidヘッドトラッキングや立体音響対応のサービスを使用時に、正確な音響体験を楽しめます。

## Bluetooth接続品質

Classic AudioでのBluetooth接続時の優先設定を、音質か接続の安定性のどちらを優先するか設定できます。

- [音質優先] : 再生音質を優先します。
- [接続優先] : 音切れしやすいなど接続が不安定なときに選択します。

また、LE AudioでのBluetooth接続時は[低遅延]を選択してください。[低遅延]が表示されない場合は[ヘッドホンのLE Audio接続設定]を設定してください。

### ご注意

- 音質や使用条件などにより、再生時間が短くなる場合があります。
- お使いの環境によっては、[接続優先]にしても音の途切れが改善されない場合もあります。

## ヘッドホンのLE Audio接続設定

LE AudioでのBluetooth接続時に設定します。[ヘッドホンのLE Audio接続設定]が表示されない場合は[Bluetooth接続品質]を設定してください。

## Auto Switch

音の出力先をヘッドセットとスピーカーの間で自動で切り替えてワイヤレス再生を楽しめます。

## 音声コントロール/音声アシスタント

ウェイクワード発話後に音声コマンドでヘッドセットを操作できる音声コントロールを設定します。アプリから使用できる言語と音声コマンドも確認できます。

## タッチセンサーコントロールパネル

タッチセンサーコントロールパネルでの操作を有効または無効にします。

## [NC/AMB]ボタンの操作設定

ヘッドセットからノイズキャンセリング機能/外音取り込み機能を切り替える際の切り替えパターンを設定します。

## Quick Accessのサービスを変更 \*

Quick Accessに割り当てるサービスを設定します。

## ヘッドジェスチャー

うなずきや首振りでの操作を有効または無効にします。

## [リスニングモード]操作設定

ヘッドセットからリスニングモードを切り替える際の切り替えパターンを設定します。

## ヘッドホンを外したら音楽を一時停止

装着検出による自動音楽再生停止/再生再開機能を設定します。

## いたわり充電

有効にすると、バッテリーの耐久寿命を長持ちさせます。

## 自動電源オフ

装着検出による自動電源オフ機能を設定します。有効にすると、消費電力は増加します。

## 通話時の自分の声を取り込み

マイクが作動し外音を取り込み、通話中に自分の声をより聞こえやすくします（サイドトーン機能）。

## 通知音と音声ガイダンス

通知音や音声ガイダンスのオン/オフを切り替えます。音声ガイダンスの言語や音量も設定します。

## ソフトウェアアップデート

ヘッドセットのソフトウェアをアップデートする方法を設定します。

## ソフトウェアバージョン

ヘッドセットのソフトウェアバージョンを表示します。

以下は [シーン] タブからアクセスできます。

## Scene-based Listening \*

通話や歩行などの行動の変わり目をセンシングし、連携する音楽サービスを自動で再生します。

以下は [ディスカバー] タブからアクセスできます。

## リスニングヒストリー

ヘッドセットの使用状況や聞いた楽曲の振り返りなど、利用履歴を記録し表示します。

以下は [メニュー] タブからアクセスできます。

## ヘルプ

ヘッドセットのサポート情報を表示します。

\* LE Audio接続時には使用できません。

### ご注意

- “Sound Connect”アプリの操作方法や画面表示は、将来のバージョンアップにより予告なく変更することがあります。

TP1002162080

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 音声ガイダンスについて

操作した内容やヘッドセットの状態によって、以下のような音声ガイダンスが流れます。  
お買い上げ時の状態では、ヘッドセットを耳に装着すると英語、中国語または日本語の音声ガイダンスが流れます。  
“Sound Connect”アプリを使用すると、音声ガイダンスの以下の設定を変更できます。

- 言語設定
- 音量設定

### 「ペアリングモード」

- ヘッドセットを耳に装着してヘッドセットが自動的にペアリングモードになったとき  
ヘッドセットは以下の場合、自動的にペアリングモードになります。
  - ヘッドセットをお買い上げ後に初めてペアリングするとき
  - ヘッドセットを初期化した後など、ヘッドセットにペアリング情報がない場合に、ヘッドセットを耳に装着したとき
- 手動でペアリングモードにしたヘッドセットを耳に装着したとき

### 「バッテリーが少なくなりました」

- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなったとき

### 「バッテリーがなくなりました」

- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなって自動的に電源が切れるとき

### 「バッテリー約XX%」

- 充電式電池の残量を確認したとき  
「XX」の数値は大まかな残量を示します。おおよその目安として利用してください。

### 「テスト音声です」

- 音声ガイダンスの音量を設定したとき

### 「Digital assistantが接続されていません」\*

- ヘッドセットを操作しても、ヘッドセットに接続したスマートフォンでデジタル アシスタントが使用できないとき

### 「Xiaoweiが接続されていません」\*

- ヘッドセットを操作しても、ヘッドセットに接続したスマートフォンでTencent Xiaoweiが使用できないとき

**「音声アシスタントは使用できません。Sound Connectを開いて、音声アシスタントの設定を確認してください。」**

- LE Audio接続中に音声アシスタントの操作をしたとき

### 「Sound Connectを起動し、サービスとの連携をONにしてください。」

- サービスとの連携が無効の状態、Quick Accessを使用したとき

### 「Quick Accessに割り当てたアプリが起動していません」

- ノイズキャンセリング／アンビエントサウンドモードボタンにQuick Accessを設定した場合、ノイズキャンセリング／アンビエントサウンドモードボタンを押しても、対応するアプリが起動しないとき

### 「Quick Accessは使用できません。Sound Connectを開いて、Quick Accessの設定を確認してください。」

- LE Audio接続中にQuick Accessの操作をしたとき

### 「Quick Accessは使用できません。Sound Connectを開いて、サービスの設定を確認してください。」

- Quick Access操作時に利用条件を満たしていないとき

### 「セーフボリュームコントロールにより、音量を制限します。」

- セーフボリュームコントロールが開始したとき

### 「すみません、分かりませんでした」

- 音声コントロールで、ウェイクワード認識後、コマンドが認識されないとき

### 「モバイル機器の音声アシスタントから応答がありません。設定を確認してください。」

- 音声コントロールで、“アシスタント”は認識されたが、音声アシスト機能が起動しないとき

### 「マイクオフ」

- 通話中にヘッドセットを操作してマイクをオフにしたとき

### 「マイクオン」

- 通話中にヘッドセットを操作してマイクをオンにしたとき

### 「ヘッドホンのUSB端子に水分が検出されました。充電しないでください。」

- USB Type-C端子が冠水した状態でヘッドセットを使用したとき／ヘッドセットを使用中にUSB Type-C端子が冠水したとき

### 「ヘッドホンのUSB端子に水分が検出されています。バッテリー残量が少なくなりましたが、充電しないでください。」

- USB Type-C端子が冠水した状態でヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなったとき

### 「ヘッドホンのUSB端子に水分が検出されなくなりました。充電が可能です。」

- USB Type-C端子が冠水状態かつバッテリー残量が10%以下で、ヘッドセット使用中に冠水状態が検出されなくなったとき

### 「充電を停止しました。充電を再開するにはUSBケーブルを外し、しばらくしてからお試しください。」

- ヘッドセットを使用しながら充電中に充電異常や充電温度異常が発生したとき

### 「スタンダード」 \*\*

- リスニングモードの設定でスタンダードを選択したとき

## 「BGM」 \*\*

- リスニングモードの設定でBGMを選択したとき

## 「シネマ アップミックス」 \*\*

- リスニングモードの設定でシネマを選択したとき

## 「ゲーム アップミックス」 \*\*

- リスニングモードの設定でゲームを選択したとき

## 「ミュージック アップミックス」 \*\*

- リスニングモードの設定でミュージックを選択したとき

\* 国や地域によっては利用できない場合があります。

\*\* “Sound Connect”アプリで変更した場合、音声ガイダンスは流れません。

### ご注意

- 音声ガイダンスの言語を変更する場合は、最大10分間ほど時間がかかります。
- 音声ガイダンスの言語を変更した状態でヘッドセットを初期化すると、言語も初期状態に戻ります。
- 音声ガイダンスが聞こえなくなった場合は、いったんヘッドセットの電源を切ります。その後、もう一度電源を入れてください。

TP1002162074

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 箱の中身を確認する

箱を開けたら、付属品がそろっているか確認してください。万一、不足の場合はソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

( ) 内は個数を示します。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット (1)

USB Type-C™ケーブル (USB-A - USB-C™) (1) (中国本土向けのモデルのみ)



ヘッドホンケーブル (1)



キャリングケース (1)



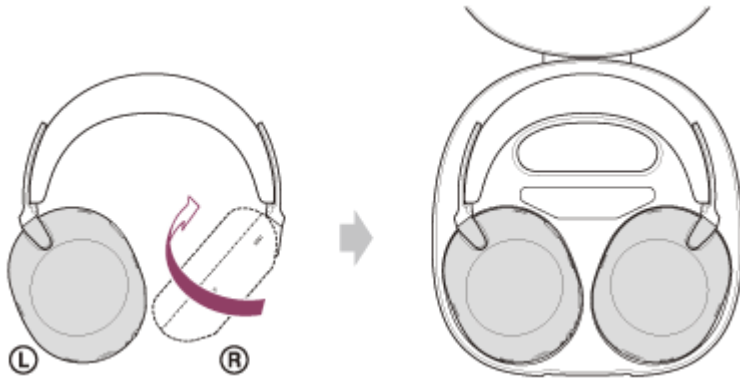
印刷物 (一式)

TP1002082504

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

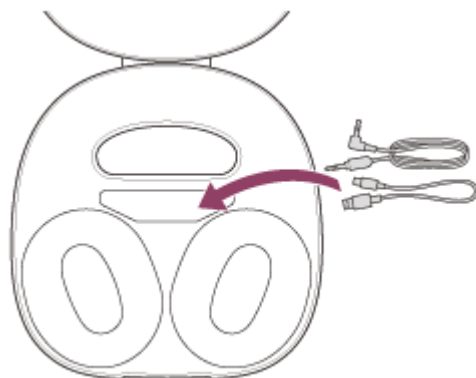
## キャリングケースに収納する

使用後は、左右のユニットを回転させてヘッドセットを平らにし、付属のキャリングケースに収納してください。



### ケーブルを収納するには

ケーブルは、キャリングケース内の区切られたホルダーに収納してください。



### ご注意

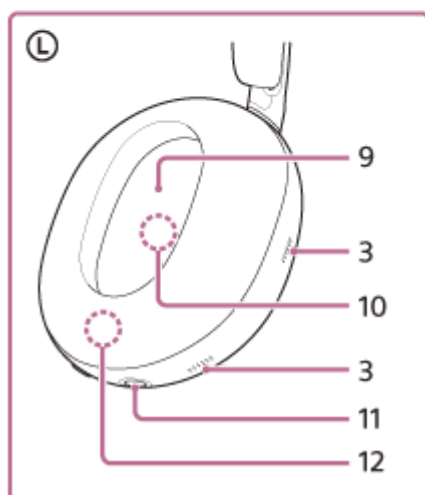
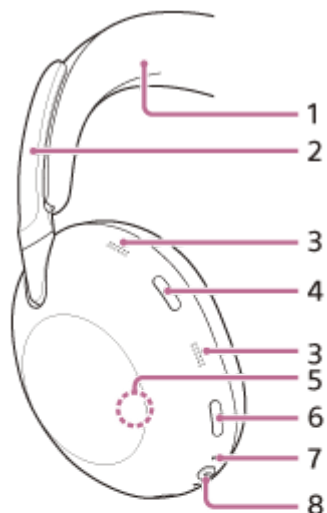
- ユニットの回転軸などの可動部を通常とは逆側に回す、ヘッドセットを落下させるなど、通常使用の範囲を超える外力を与えると破損する恐れがあります。お客様の誤った取り扱いが原因の破損による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

TP1002083990

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 各部の名前

### 左ユニット



1. ヘッドバンド
2. スライダー  
ヘッドバンドの長さを調節します。
3. ノイズキャンセリング機能用マイク（外部）、音声収音用マイク  
ノイズキャンセリング機能使用時のノイズ、通話時やスピーク・トゥ・チャットモード使用時の声を収音します。
4. リスニングモードボタン
5. 内蔵アンテナ  
Bluetoothアンテナが内蔵されています。
6. ノイズキャンセリング／アンビエントサウンドモードボタン
7. ランプ（オレンジ／青）  
ヘッドセットの電源状態と通信状態をオレンジ色と青色で表示します。

## 8. 電源ボタン/Bluetoothボタン

- ⏻ : 電源マーク
- 📶 : Bluetoothマーク

## 9. Ⓛ (左) マーク

## 10. ノイズキャンセリング機能用マイク (内部)

ノイズキャンセリング機能使用時のノイズを收音します。

## 11. ヘッドホンケーブル入力端子

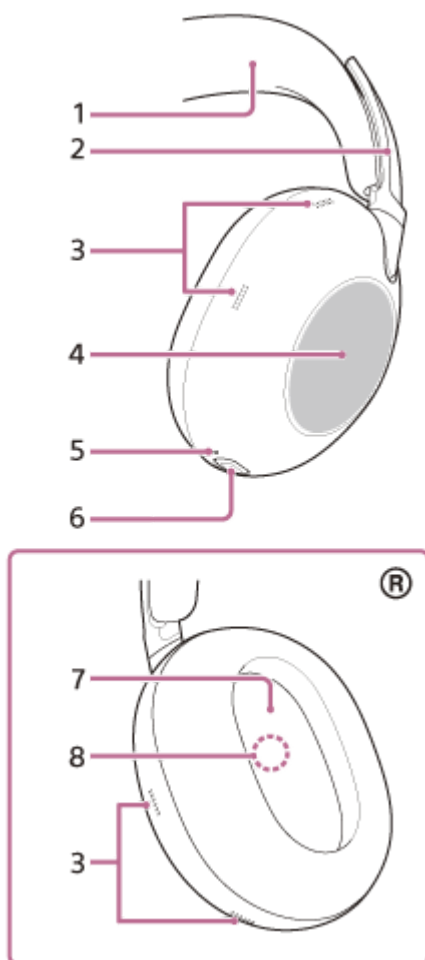
付属のヘッドホンケーブルを使って音楽プレーヤーなどを接続します。奥まで「カチッ」と音がするまで差し込んでください。プラグが正しく接続されていないと、音が正常に聞こえません。

## 12. 製造番号

ユニット内側に記載されています。

下記「製造番号を確認するには」をご覧ください。

## 右ユニット



### 1. ヘッドバンド

### 2. スライダー

ヘッドバンドの長さを調節します。

### 3. ノイズキャンセリング機能用マイク (外部)、音声收音用マイク

ノイズキャンセリング機能使用時のノイズ、通話時やスピーク・トゥ・チャットモード使用時の声を收音します。

### 4. タッチセンサーコントロールパネル

タッチセンサーコントロールパネルを操作して、Bluetooth接続機器の音楽再生リモートコントロールなどができます。

#### 5. 充電ランプ（オレンジ）

充電中にオレンジ色に点灯します。

#### 6. USB Type-C端子

USB Type-Cケーブルで、ヘッドセットをパソコンにつなぐか、USB ACアダプターを使って電源コンセントにつないで充電します。

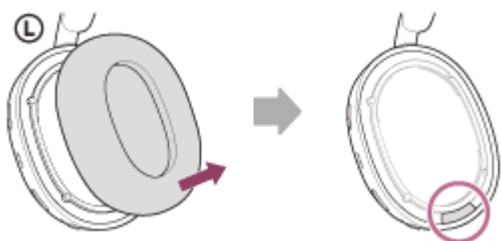
#### 7. ㊸（右）マーク

#### 8. ノイズキャンセリング機能用マイク（内部）

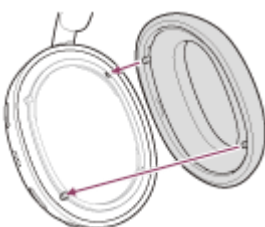
ノイズキャンセリング機能使用時のノイズを收音します。

### 製造番号を確認するには

- ヘッドセットの電源がオフで、USB Type-Cケーブルが接続されていないことを確認する。
- 左ユニットのイヤークリップを、ハウジングに対して垂直に引っ張って取り外す。  
左ユニットの中央下に製造番号が記載されています。



- 外したイヤークリップを左ユニットに取り付ける。  
ユニットの2箇所の突起部分とイヤークリップの穴部分の方向が合っていることを確認し、カチッと音が鳴るまで6か所のツメをしっかりとめ込んでください。



### ご注意

- 必要な時以外イヤークリップは外さないでください。
- イヤークリップを取り外す際は必ず電源をオフにし、USB Type-Cケーブルが接続されていないことを確認してください。
- 砂鉄やその他金属類のある場所でイヤークリップを取り外さないでください。ヘッドセット内部にある磁石に砂鉄やその他金属類が付着し、ヘッドセットが故障する恐れがあります。
- イヤークリップは必ず正しい方向で取り付けして下さい。正しい方向で取り付けられていない場合、本来の音響性能が得られない恐れがあります。
- 上記の注意事項に従わなかった場合の不具合は製品保証の対象外となります。

### 関連項目

- [ランプ表示](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [タッチセンサーコントロールパネルについて](#)



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ランプ表示

ヘッドセットの動作状態をランプで確認できます。

- : 青色点灯
- : オレンジ色点灯
- : 消灯

### 電源ボタンのランプ (青/オレンジ)

#### 電源の状態

2回青色に点滅する。



- ヘッドセットの電源を入れたとき

約2秒間青色に点灯する。



- ヘッドセットの電源を切るとき

#### 充電式電池の残量表示

2回青色に点滅する。



- 充電式電池の残量を表示した際、残量が10%以上だったとき

約15秒間遅いオレンジ色点滅を繰り返す。



- 充電式電池の残量を表示した際、残量が10%未満だったとき
- 充電式電池の残量が少なくなったとき

#### Bluetooth接続状態

2回ずつ青色点滅を繰り返す。



- ペ어링モードのとき

約1秒間隔で青色点滅を繰り返す。



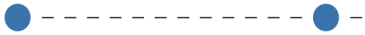
- 未接続状態のとき

約5秒間、速い青色点滅を繰り返す。



- 接続が完了したとき

5秒間隔で青色点滅を繰り返す。



- 接続が確立状態のとき

速い青色点滅を繰り返す。

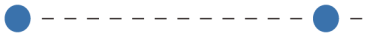


- 着信中のとき

未接続状態や接続状態の表示は、一定の時間が経過すると自動的に消灯します。なにか操作を行うと、もう一度、一定時間点滅します。また、充電式電池の残量が少なくなると、オレンジ色点滅に変わります。

## その他

約5秒間隔で青色点滅を繰り返す。



- ヘッドホンケーブル接続中で電源がオンのとき  
一定の時間が経過すると自動的に消灯します。また、充電式電池の残量が少なくなると、オレンジ色点滅に変わります。

約0.6秒間隔でオレンジ色と青色点滅を繰り返す。



- ソフトウェアアップデート中のとき

4回青色に点滅する。



- 初期化が完了したとき

## USB Type-C端子の充電ランプ（オレンジ）

### 充電の状態

約1分間、オレンジ色点灯後、消灯する。



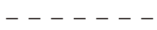
- 充電開始時に満充電だったとき
- いたわり充電設定がオンで、充電開始時にヘッドセットの電池残量が80%以上だったとき

オレンジ色に点灯する。



- ヘッドセットを充電中のとき

消灯する。



- 満充電になり充電が完了したとき
- いたわり充電設定がオンで、ヘッドセットの電池残量が80%以上になったとき

2回ずつオレンジ色点滅を繰り返す。



- ヘッドセットの電池温度が異常なとき

遅いオレンジ色点滅を繰り返す。



- ヘッドセットの充電時に異常があり、充電できていないとき

---

---

#### 関連項目

- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [初期化する](#)

TP1002083979

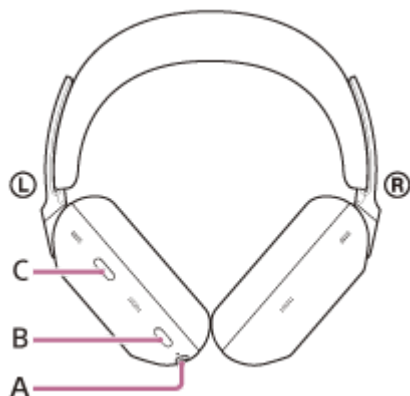
5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ヘッドセットを装着する

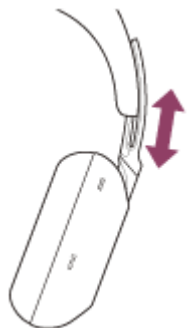
### 1 ヘッドセットの左右を確認する。

左ユニットにはLマーク表示、電源ボタン (A)、ノイズキャンセリング/アンビエントサウンドモードボタン (B)、リスニングモードボタン (C) があります。  
右ユニットには、ボタンはありません。



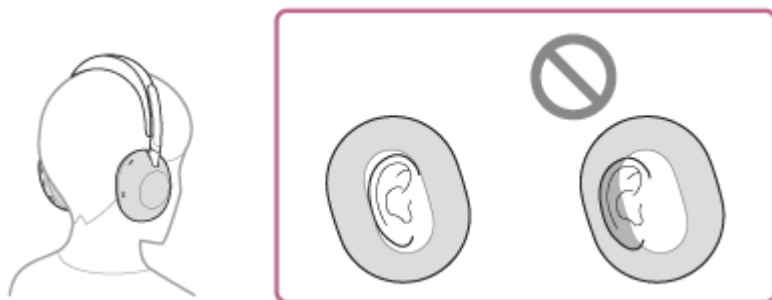
### 2 スライダーを伸ばす。

ヘッドセットを装着する前にスライダーをいっぱい伸ばします。



### 3 ヘッドセットを装着する。

耳がイヤーパード内に収まるようにヘッドセットを装着します。



### 4 スライダーの長さを調節する。

ヘッドバンドが頭頂部に触れるところまでスライダーの長さを調節します。



## 5 ユニットの角度を調節する。

耳の周りにイヤーパッドが均一に当たるように左右のユニットの角度を調節します。



ヘッドセットのスライダーを調節せずに装着した場合、適切な装着位置にならず痛みを感じたり、ノイズキャンセリング効果が弱く感じることがあります。

また、ヘッドセットの装着検出機能が正しく動作しない場合があります。自動的に音楽が停止したり、自動電源オフ機能（省電力機能）が働いてヘッドセットの電源が自動的に切れることがあります。

スライダーを調節した後にヘッドバンドがずれやすいと感じる場合は、スライダーを短めに調節してください。改善することがあります。

## ヘッドセットを耳に装着したり取り外したりすると

お買い上げ時の設定では、左ユニットに内蔵された近接センサーが装着と取り外しを検知します。検知すると、自動的にタッチセンサーコントロールパネルの操作や電源オフ、再生の一時停止などを制御します。

### ヘッドセットを装着すると

- ヘッドセットのタッチセンサーコントロールパネルで音楽再生や通話などの操作ができます。

### ヘッドセットを取り外すと

- ヘッドセットを耳に装着して音楽を再生しているときに、ヘッドセットを取り外すと、自動的に再生を一時停止します。もう一度耳に装着すると再生を再開します。
- 電池を節約するため、ヘッドセットを装着しないまま15分経過すると、自動的にヘッドセットの電源が切れます。
- ヘッドセットを外した状態では、タッチセンサーコントロールパネルをタップしても音楽再生や通話などの操作はできません。これは、ヘッドセットの誤動作を防止するためです。  
また、ノイズキャンセリング/アンビエントサウンドモードボタンを押してもノイズキャンセリング機能を使用することはできません。  
リスニングモードボタンの操作も無効になります。

### 取扱説明動画について

ヘッドセットを耳に装着する手順は、動画でご覧いただけます。音声での説明はありません。

中国本土以外、日本以外の国・地域向けモデル：

[https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0109/h\\_zz/](https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0109/h_zz/)

中国本土向けモデル：

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0109/zh-cn/>

日本向けモデル：

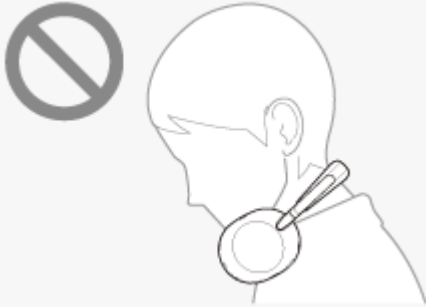
<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0109/ja/>

## ヒント

- “Sound Connect”アプリを使用すると、以下の設定を変更できます。
  - 装着検出による自動音楽再生停止／再生再開機能
  - 装着検出による自動電源オフ機能（省電力機能）

## ご注意

- 以下のような場合、装着検出が誤動作する場合があります。ヘッドセットを使用しない場合は電源を切ってください。
  - ヘッドセットを首にかけた状態で、ハウジング内に顎が入る



- 左ユニットのイヤーパード内部に手を入れる



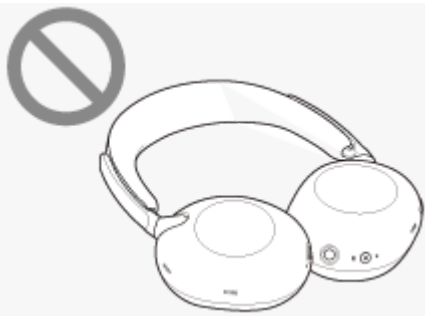
- ヘッドセットをカバンなどに入れる



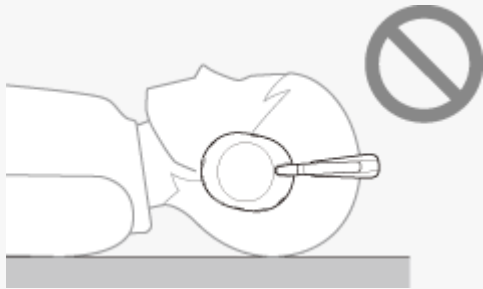
- ヘッドセットをカバンなどに掛ける



- ヘッドセットを机の上などに置く



- 以下のように装着すると、タッチセンサーコントロールパネルやノイズキャンセリング／アンビエントサウンドモードボタンを操作できない場合があります。これは、装着検出が正しく機能しなかったためです。前を向いてヘッドセットを正しく装着するか、電源ボタンを短く押してください。
  - － 寝た状態や上を向いた状態でヘッドセットを装着する



- － 下を向いた状態でヘッドセットを装着する



- ヘッドセットを帽子や布、マフラー、髪の毛などの上から装着した場合、装着検出が正しく動作せず、タッチセンサーコントロールパネルを操作できない場合があります。耳がイヤーパード内に入るように装着してください。
- 付属のヘッドホンケーブルをつないでいるときは、装着検出は動作しません。
- 装着検出による自動音楽再生停止／再生再開機能は、Bluetooth接続時のみ有効です。
- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、装着検出による自動音楽再生停止／再生再開機能には対応していません。
- ユニットの回転軸などの可動部を通常とは逆側に回す、ヘッドセットを落下させるなど、通常使用の範囲を超える外力を与えると破損する恐れがあります。お客様の誤った取り扱いが原因の破損による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

## 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)

TP1002089998

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

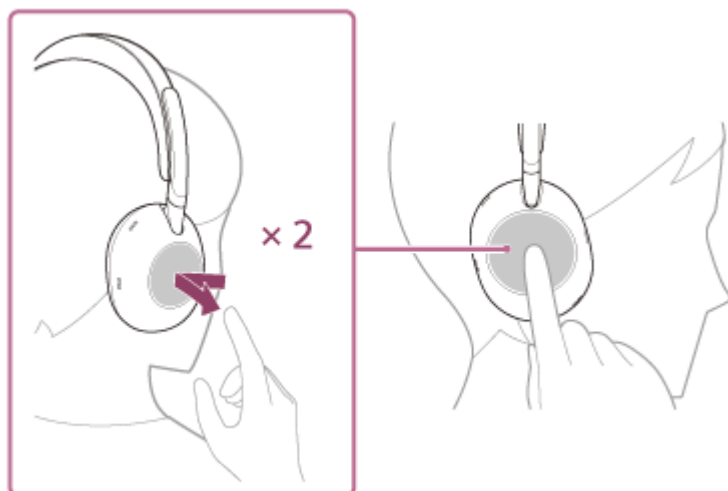
## タッチセンサーコントロールパネルについて

ヘッドセットのタッチセンサーコントロールパネル (A) を使って、再生や通話、クイックアテンションモードの切り替えなどさまざまな操作ができます。



### 主な操作

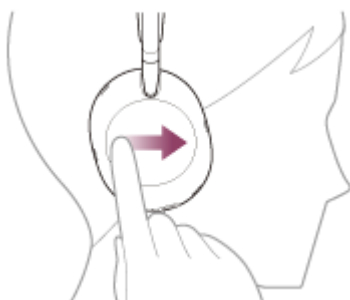
- 約0.4秒間隔ですばやく2回タップする



音楽再生時：再生／一時停止をします。

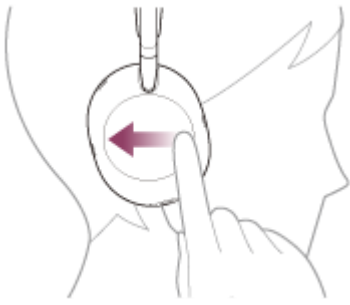
通話時：着信中の場合は、電話を受けます。通話中の場合は、通話を終了します。

- 前にすべらせて離す



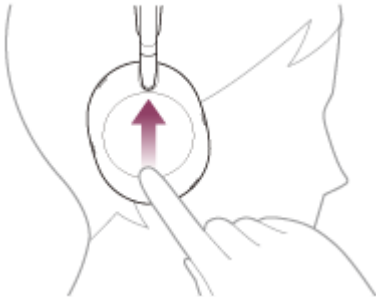
音楽再生時：次の曲の頭出しをします。早送りをするには、前にすべらせて触れたまま止め、再生したい位置に来たら指を離します。

- 後ろにすべらせて離す



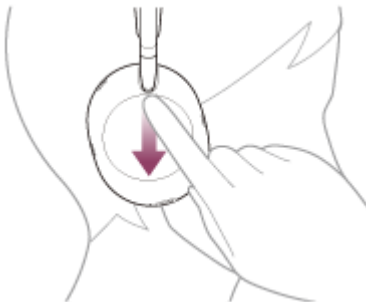
音楽再生時：前（または再生中）の曲の頭出しをします。早戻しするには後ろにすべらせて触れたまま止め、再生したい位置に来たら指を離します。

- 上にすべらせて離す



音楽再生時／通話時：音量を上げます。好みの音量になるまで繰り返してください。音量を連続して変えるには、上にすべらせて触れたまま指を止め、好みの音量になったら指を離します。

- 下にすべらせて離す



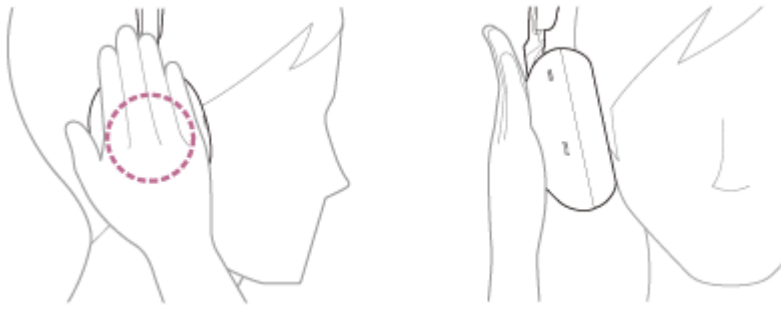
音楽再生時／通話時：音量を下げます。好みの音量になるまで繰り返してください。音量を連続して変えるには、下にすべらせて触れたまま指を止め、好みの音量になったら指を離します。

- 触れたままにする



音声アシスト機能時：音声入力を開始します。音声入力を終了するには、指を離します。

- タッチセンサーコントロールパネル全体を手で触れる



クイックアテンションモードを使用します。クイックアテンションモードを終了するには、手を離します。

## ヒント

- “Sound Connect”アプリを使用すると、タッチセンサーコントロールパネルのオン/オフの切り替えができます。

## ご注意

- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。
- 接続する機器、使用する音楽ソフトやアプリによって利用できる機能が異なります。上記の操作をしても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。
- 誤動作を防止するため、耳に装着されていないヘッドセットのタッチセンサーコントロールパネルをタップしても再生や通話などの操作はできません。

## 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [音楽再生時にできること \(Bluetooth接続\)](#)
- [通話時にできること](#)
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Google™ Geminiを使う](#)
- [音声アシスト機能 \(Siri\) を使う](#)
- [すばやく周囲の音を聞きたいときは \(クイックアテンションモード\)](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

TP1002096188

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

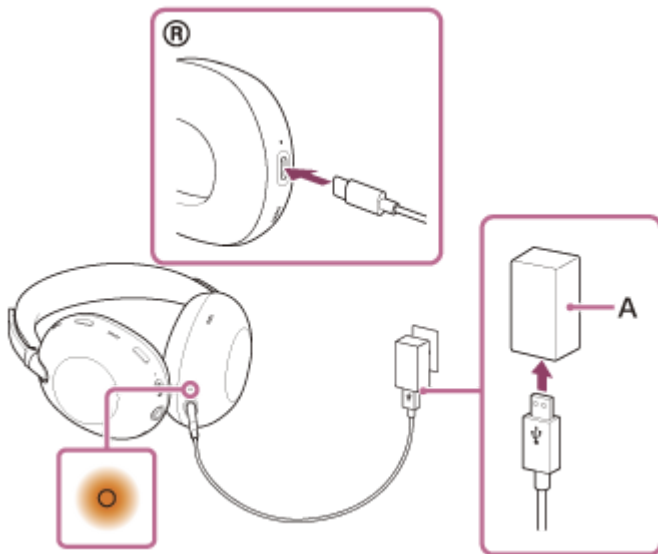
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 充電する

ヘッドセットは充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。USB Type-Cケーブルを使って充電してからお使いください。

### 1 ヘッドセットを電源コンセントに接続する。

USB Type-CケーブルとUSB ACアダプター (A) を使用します。



ヘッドセットの充電ランプがオレンジ色に点灯します。  
充電が完了すると、充電ランプは自動的に消灯します。

充電が終了したら、USB Type-Cケーブルを外してください。

## 充電時間について

ヘッドセットの満充電に要する時間は、約3.5時間\*です。

\* 充電式電池の残量がない状態から、満充電するのにかかる時間です。充電時間は使用条件により変わる場合があります。

## ヘッドセットを使用しながらの充電について

充電中でもヘッドセットを使用することができます。

ヘッドセットを使用しながら充電した場合、約80%で充電を停止します（電池残量が約80%以上ある場合、充電されません）。数値は目安です。周囲環境により変わる場合があります。

充電環境（使用する電源やUSB ACアダプターの種類等）によっては、充電の際に発生する電気的なノイズがヘッドセットから聞こえる場合があります。

また、ヘッドセットの機能や操作が正常に動作しない場合があります。

USB Type-CケーブルやUSB Type-C端子に水や汗などの液体やほこりなどの異物が付着した状態で充電しないでください。火災・感電・発熱・発火によるやけどや大けがなどの人身事故の原因となったり、故障の原因となります。充電しながらのご使用については、以下にご注意ください。

- 異常を感じたらすぐに使用を中止してください。
- ほこりがたまっていないか、異物が入っていないかなどを点検してください。
- 充電中に飲料水や汗などの液体がかかり、USB Type-CケーブルやUSB Type-C端子が濡れた際は、すぐにUSB Type-Cケーブルを接続機器から抜き、充電を中止してください。



USBケーブルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。  
プラグ本体を持って端子に接続、または外してください。ケーブル部分を引っ張ると断線することがあります。  
USBケーブルの端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。

### 充電端子の水濡れ検出について

ヘッドセットのUSB Type-C端子に水滴や異物が付着しているなど異常を検出した際に、音声ガイダンスと“Sound Connect”アプリ上で異常を検出したことをお知らせします。  
異常を検出している間は充電されません。充電を行わないでください。  
以下にご注意ください。

- USB Type-C端子に異物が付着していないかご確認ください。
- 端子部に水滴が付着している場合、完全に乾いてから充電を行ってください。
- 端子部に異物の付着を確認した場合、エアダスターなどで端子に傷をつけないよう除去してから充電をお試しください。

### USB充電の推奨環境

#### 市販のUSB ACアダプター

出力電流1.5 A (1 500 mA) 以上が供給可能な市販のUSB ACアダプターのType-C端子をご使用ください（中国本土以外の国・地域向けモデル）

出力電流1.5 A (1 500 mA) 以上が供給可能な市販のUSB ACアダプターをご使用ください（中国本土向けのモデル）

#### 市販のUSBケーブル（中国本土以外の国・地域向けモデル）

USB Type-Cケーブル（USB規格準拠品）

### パソコン

USB端子が標準装備されたパソコン

- すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
- 自作パソコンは動作保証対象外です。

### ヒント

- 市販のUSB Type-Cケーブルを使ってヘッドセットを起動中のパソコンに接続しても充電できます。

### ご注意

- 電源がオンのときは満充電されません。
- USB Type-Cケーブルが付属されている場合は、必ず付属品をご使用ください。
- 充電が終了したらUSB Type-Cケーブルを取り外してください。
- USB Type-Cケーブルの種類によっては、充電できない場合があります。
- USB Type-Cケーブルの種類によっては、水濡れを検出する機能が誤作動する可能性があります。
- USB ACアダプターの機種によっては、充電できない場合があります。

- パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になると充電できなくなります。この場合はパソコンの設定を変更して、充電し直してください。
- 長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなる場合があります。充電と放電を何度か繰り返すと、十分に充電できるようになります。長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- ヘッドセットは以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると充電ランプがオレンジ色に点滅します。この場合、もう一度充電温度範囲で充電を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。
  - 充電温度範囲5℃～35℃（華氏 41℃～95℃）を超える場合
  - 充電式電池に問題がある場合
- ヘッドセットを長期間お使いにならなかった後に充電を行った場合、すぐに充電ランプがオレンジ色に点灯しない場合があります。ランプが点灯するまでしばらくお待ちください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の交換時期です。ソニーの修理相談窓口にご相談ください。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- ヘッドセットをパソコンと接続するときはUSB Type-Cケーブルを必ず直接接続してください。USBハブなどを経由してヘッドセットを接続すると、正しく充電されません。

---

## 関連項目

- [ランプ表示](#)

TP1002082514

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 使用可能時間

満充電時の使用可能時間は以下の通りです。

## Bluetooth接続

## 連続音楽再生

コーデック	ノイズキャンセリング機能/外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード)	使用可能時間
LDAC™	ノイズキャンセリング機能：有効	最大20時間
LDAC	外音取り込み機能：有効	最大20時間
LDAC	無効	最大28時間
AAC	ノイズキャンセリング機能：有効	最大24時間
AAC	外音取り込み機能：有効	最大24時間
AAC	無効	最大32時間
SBC	ノイズキャンセリング機能：有効	最大24時間
SBC	外音取り込み機能：有効	最大24時間
SBC	無効	最大32時間
LC3	ノイズキャンセリング機能：有効	最大22時間
LC3	外音取り込み機能：有効	最大22時間
LC3	無効	最大32時間

- 充電5分間で約90分の音楽再生が可能です。

## 連続通話

ノイズキャンセリング機能/外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード)	使用可能時間
ノイズキャンセリング機能：有効	最大16時間
外音取り込み機能：有効	最大16時間
無効	最大20時間

## ヘッドホンケーブル接続 電源オン時

ノイズキャンセリング機能/外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード)	使用可能時間
ノイズキャンセリング機能：有効	最大20時間
外音取り込み機能：有効	最大20時間

ノイズキャンセリング機能／外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）	使用可能時間
無効	最大30時間

## ヒント

- “Sound Connect”アプリを使用すると、接続しているコーデックの確認やDSEE Ultimate™の切り替えができます。

## ご注意

- 各種機能の設定や使用条件により、上記と実際の時間が異なる場合があります。
- 以下の設定を行うと、電池の使用可能時間が上記より短くなります。
  - リスニングモード
  - イコライザー
  - DSEE Ultimate
  - スピーク・トゥ・チャット
  - サービスとの連携
  - その他、初期設定から“Sound Connect”アプリで設定を行う各モード・機能

上記の設定を同時に行うと、電池の使用可能時間はさらに短くなります。

## 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [対応コーデックについて](#)

TP1002082498

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 充電式電池の残量を確認する

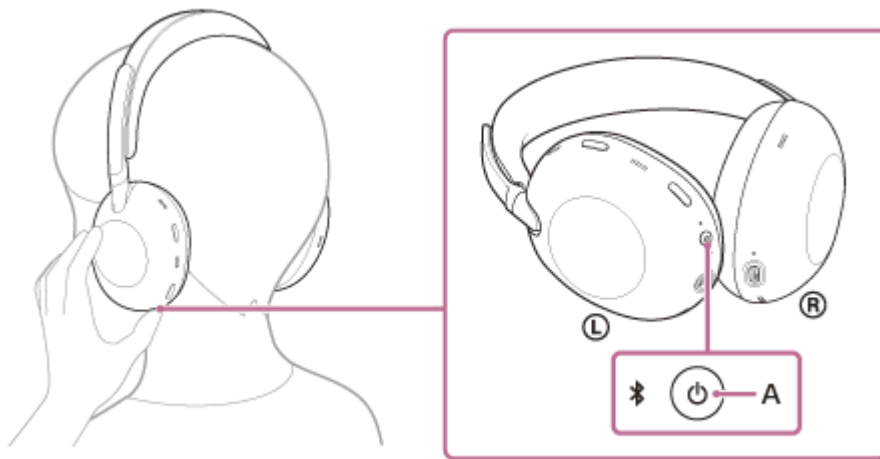
以下の方法で充電式電池の残量を確認することができます。

### スマートフォンで確認する

- iPhone (iOS 13以降) をお使いの場合  
iPhoneとHFP (Hands-free Profile) でBluetooth接続している間は、iPhoneでヘッドセットの充電式電池の残量を確認できます。詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。  
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。
- Android™搭載スマートフォン (OS 8.1以降) をお使いの場合  
Android搭載スマートフォンとHFPでBluetooth接続している場合、スマートフォンでヘッドセットの充電式電池の残量を確認できます。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。  
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

### 電源ボタンで確認する

ヘッドセットの電源が入っている状態で電源ボタン (A) を押すと、充電式電池の残量を示す音声ガイダンスが流れます。



「バッテリー約XX%」 (「XX」の数値は大まかな残量を示します。)  
音声ガイダンスが示す充電式電池の残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。  
また、ヘッドセットの電源を入れたときに、充電式電池の残量が10%以下の場合ランプがオレンジ色に約15秒間点滅します。

### 音声ガイダンスの通知で確認する

充電式電池の残量が少なくなると、以下の場合に音声ガイダンスが流れます。

- ヘッドセットの電源を入れたとき
- ヘッドセットを使用しているとき

残量が完全なくなると警告音がなります。音声ガイダンスが流れて、ヘッドセットの電源が自動的に切れます。

### ヒント

- ヘッドセットの充電式電池の残量は“Sound Connect”アプリ上でも確認できます。Android搭載スマートフォン、iPhoneとも対応しています。

## ご注意

- スマートフォンとHFPで接続されていないと、充電式電池の残量が正常に表示されません。
- マルチポイント接続でiPhoneまたはAndroid搭載スマートフォンを音楽用（A2DP）のみの接続にすると、充電式電池の残量が正常に表示されません。
- 以下の状況では、充電式電池の残量が正しく表示されないことがあります。正しく表示されない場合は、充電と放電を数回繰り返してください。正しく表示されるようになります。
  - － 購入後に初めて使用するとき
  - － 長期間使用しなかったとき
  - － ソフトウェアアップデート直後

---

## 関連項目

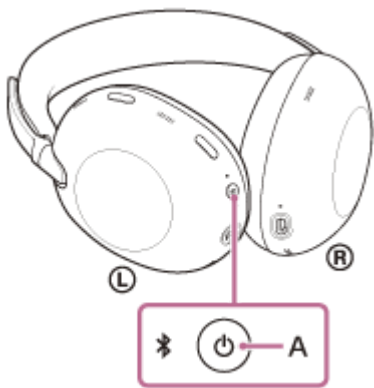
- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [ランプ表示](#)

TP1002082497

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ヘッドセットの電源を入れる

- 1 ランプが青色に点滅するまで、電源ボタン (A) を約2秒以上押したままにする。



### 関連項目

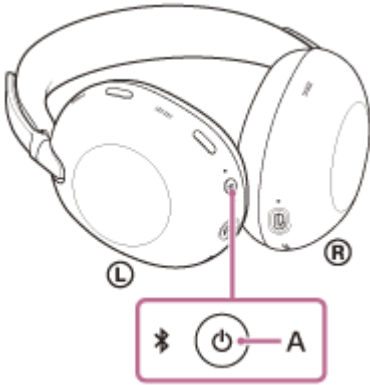
- [ヘッドセットの電源を切る](#)

TP1002083823

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ヘッドセットの電源を切る

- 1 青色のランプが消灯するまで、電源ボタン (A) を約2秒以上押したままにする。



### ヒント

- “Sound Connect”アプリからヘッドセットの電源を切ることもできます。
- ヘッドセットを装着しないまま15分経過すると、自動的にヘッドセットの電源が切れます。“Sound Connect”アプリを使うと、この設定を変更できます。
- ヘッドセットをカバンなどに収納するときは、電源を切ってください。装着検出が誤動作する場合があります。

### 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [ヘッドセットの電源を入れる](#)

TP1002083822

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## Bluetooth接続をするには

Bluetooth機器に搭載されたBluetooth機能を使って音楽や通話をワイヤレスで楽しめます。

### ペアリング

Bluetooth機能を使うには、あらかじめ、接続する互いの機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。

ヘッドセットと機器を操作してペアリングを行ってください。

### ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにヘッドセットとのペアリングが済んでいる機器それぞれの方法で接続してください。

ペアリングや接続の操作について詳しくは、下記関連項目からご覧ください。

#### 関連項目

- [Android搭載スマートフォンをペアリングしてから接続する](#)
- [iPhoneをペアリングしてから接続する](#)
- [パソコンをペアリングしてから接続する \(Windows® 11\)](#)
- [パソコンをペアリングしてから接続する \(Mac\)](#)
- [Bluetooth機器をペアリングしてから接続する](#)
- [ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [ペアリング済みのiPhoneと接続する](#)
- [ペアリング済みのパソコンと接続する \(Windows 11\)](#)
- [ペアリング済みのパソコンと接続する \(Mac\)](#)
- [ペアリング済みのBluetooth機器と接続する](#)

TP1002082495

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## “Sound Connect”アプリを使って接続する

お使いのAndroid搭載スマートフォン/iPhoneで“Sound Connect”アプリを起動して、ヘッドセットとスマートフォンやiPhoneを接続できます。



Sony Sound Connect 

### ご注意

- “Sound Connect”アプリを使って接続したときに、一部のスマートフォンやiPhoneで接続が不安定になる場合があります。その場合は「[ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」「[ペアリング済みのiPhoneと接続する](#)」の手順に従って接続してください。

### 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [Android搭載スマートフォンをペアリングしてから接続する](#)
- [iPhoneをペアリングしてから接続する](#)
- [パソコンをペアリングしてから接続する \(Windows® 11\)](#)
- [パソコンをペアリングしてから接続する \(Mac\)](#)
- [ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [ペアリング済みのiPhoneと接続する](#)

TP1002087514

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## Android搭載スマートフォンをペアリングしてから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

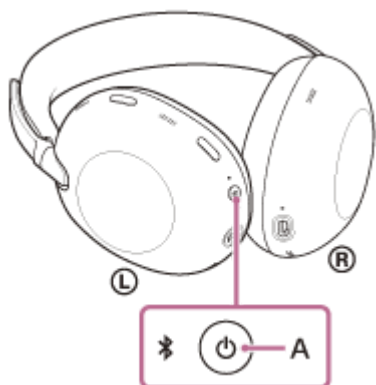
- ヘッドセットとAndroid搭載スマートフォンが1 m (3.2 フィート) 以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書を準備する。

### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

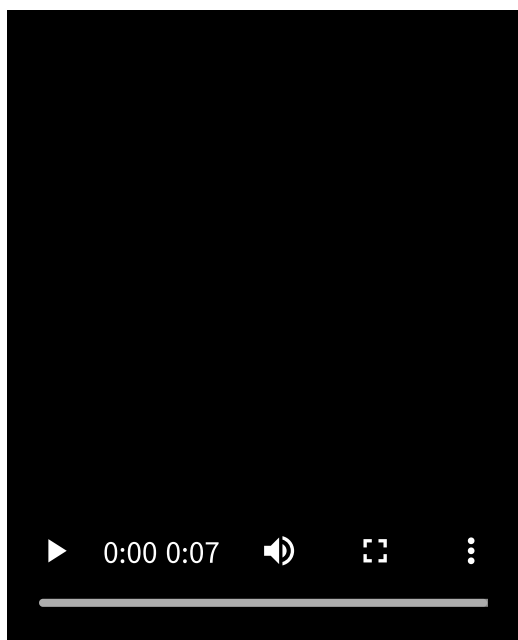
以下の場合はヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。手順2に進んでください。

- お買い上げ後に初めてペアリングするとき
- ヘッドセットを初期化した後でペアリング情報がないとき

2台目以降のペアリングを行うときなど、ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合は、手動でペアリングモードにします。Bluetoothボタン (A) を約5秒以上押したままにします。



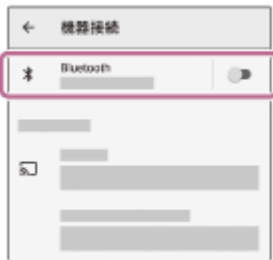
ランプが青色に2回ずつ点滅を繰り返します。音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。



2 Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

3 Android搭載スマートフォンの画面で、次の項目を選ぶ。

[設定] - [機器接続] - [Bluetooth]



4 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



5 [100X THE COLLEXION] をタッチする。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとスマートフォンが接続された状態になります。

接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」をご覧ください。

Android搭載スマートフォンの画面に [100X THE COLLEXION] が表示されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、電源をOFFにしてもう一度手順1から操作を行ってください。

- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。9台目の機器を新たにペアリングすると、接続日時が最も古いペアリング情報が新たな機器の情報に上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

---

## 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

TP1002083978

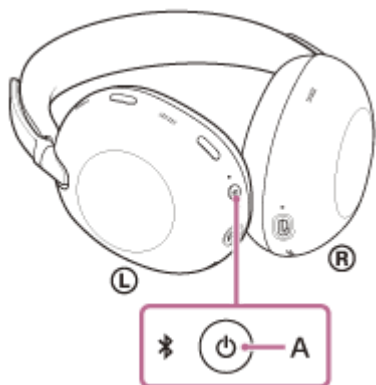
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する

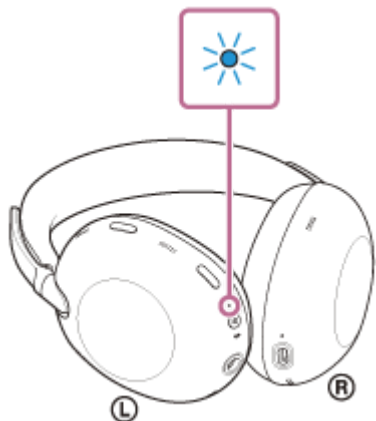
1 Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

2 ヘッドセットの電源を入れる。

電源ボタン (A) を約2秒以上押したままにします。



電源が入ったことを知らせる通知音が鳴ります。  
ボタンから指を離れたあともランプが青色に点滅します。



前回接続した機器に自動的に接続したときは、接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。  
Android搭載スマートフォンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

3 Android搭載スマートフォンの画面で、次の項目を選ぶ。

[設定] - [機器接続] - [Bluetooth]



#### 4 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



#### 5 [1000X THE COLLEXION] をタッチする。



接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

### ご注意

- 接続するとき、接続機器側に [1000X THE COLLEXION] [LE\_1000X THE COLLEXION] の両方、あるいはいずれか一方が表示される場合があります。両方が表示される場合は [1000X THE COLLEXION] を選んでください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- Android搭載スマートフォンと接続できなくなった場合は、Android搭載スマートフォンでヘッドセットのペアリング情報を削除してください。その後、もう一度ペアリングしてください。Android搭載スマートフォンの操作については、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

### 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [Android搭載スマートフォンをペアリングしてから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

TP1002083977

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## Android搭載スマートフォンでClassic Audio接続とLE Audio接続を切り替える

LE Audioで接続すると、Android搭載スマートフォンからの音の遅延を抑えて音楽を楽しめます。  
“Sound Connect”アプリで設定します。

### LE Audio対応機器

Android搭載スマートフォンがLE Audioに対応している必要があります。  
最新の対応機種情報は、サポートホームページをご覧ください。

### LE Audioについて

- コーデック「LC3」に対応しています。
- LE Audioで接続しているときは、ヘッドセットの一部の機能が使えなくなります。詳しくは「[“Sound Connect”アプリを使う](#)」をご覧ください。

### LE Audio接続に切り替える

- 1 Android搭載スマートフォンとヘッドセットをBluetooth接続する。
- 2 “Sound Connect”アプリを起動して次の項目を選び、Bluetooth接続方式を従来のClassic Audio接続からLE Audio接続に切り替える。  
[Bluetooth 接続品質] - [低遅延]  
  
[Bluetooth 接続品質] が表示されないときは、次の項目を選んでください。  
[ヘッドホンのLE Audio接続設定] - [LE Audio優先]
- 3 “Sound Connect”アプリの画面に従い、Classic Audio接続とLE Audio接続を切り替える。

### Classic Audio接続に切り替えるには

“Sound Connect”アプリを起動して次の項目を選んでください。

- Xperia 1 IV / 5 IVの場合  
[ヘッドホンのLE Audio接続設定] - [Classic Audio専用 (従来の接続方式)]
- Xperia 1 IV / 5 IV以外の場合  
[Bluetooth 接続品質] - [音質優先] / [接続優先]

### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- 音が途切れるなど接続が不安定な場合は、[Bluetooth 接続品質] から [接続優先] を選んでください。

### 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [“Sound Connect”アプリを使って接続する](#)
- [Android搭載スマートフォンをペアリングしてから接続する](#)
- [初期化する](#)



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## iPhoneをペアリングしてから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

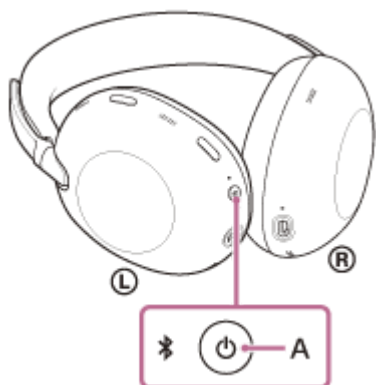
- ヘッドセットとiPhoneが1 m (3.2 フィート) 以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するiPhoneの取扱説明書を準備する。

### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

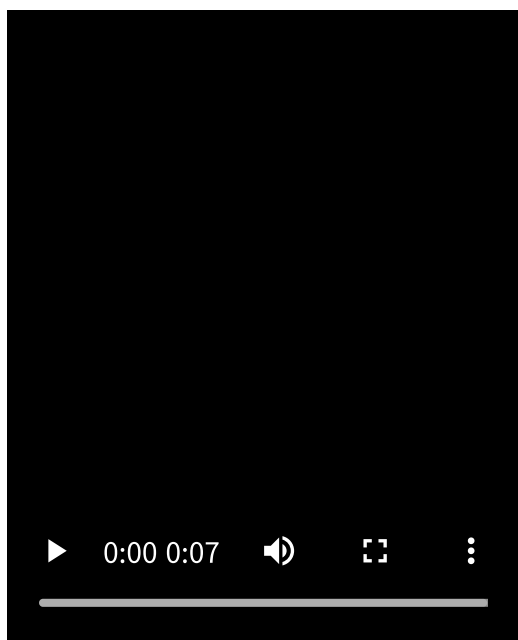
以下の場合はヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。手順2に進んでください。

- お買い上げ後に初めてペアリングするとき
- ヘッドセットを初期化した後でペアリング情報がないとき

2台目以降のペアリングを行うときなど、ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合は、手動でペアリングモードにします。Bluetoothボタン (A) を約5秒以上押したままにします。



ランプが青色に2回ずつ点滅を繰り返します。音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。

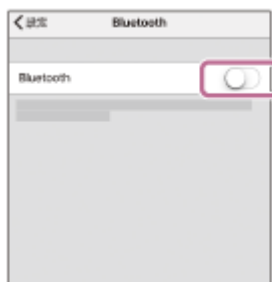


2 iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。

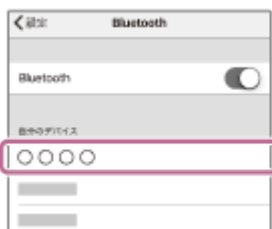
3 iPhoneの画面で、[設定]の[Bluetooth]をタッチする。



4 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



5 [1000X THE COLLEXION]をタッチする。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとiPhoneが接続された状態になります。

接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[ペアリング済みのiPhoneと接続する](#)」をご覧ください。

iPhoneの画面に「1000X THE COLLEXION」が表示されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、電源をOFFにしてもう一度手順1から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - － 9台目の機器をペアリングしたときヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。9台目の機器を新たにペアリングすると、接続日時が最

も古いペアリング情報が新たな機器の情報に上書きされます。

- 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき
- すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

---

## 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [ペアリング済みのiPhoneと接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

TP1002082457

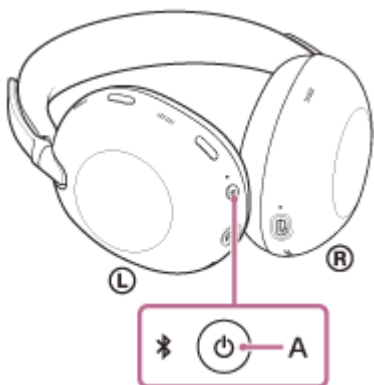
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ペアリング済みのiPhoneと接続する

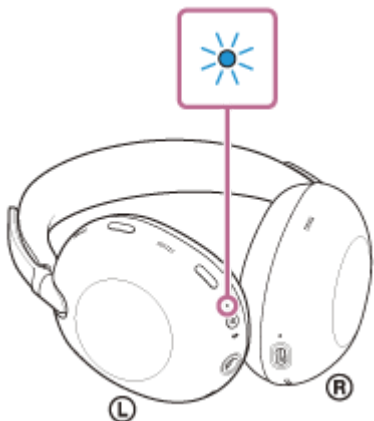
1 iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。

2 ヘッドセットの電源を入れる。

電源ボタン (A) を約2秒以上押したままにします。



電源が入ったことを知らせる通知音が鳴ります。  
ボタンから指を離れたあともランプが青色に点滅します。



前回接続した機器に自動的に接続したときは、接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。  
iPhoneで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

3 iPhoneの画面で、【設定】の【Bluetooth】をタッチする。



4 スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



5 [1000X THE COLLEXION] をタッチする。



接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

### ご注意

- 接続するとき、接続機器側に [1000X THE COLLEXION] [LE\_1000X THE COLLEXION] の両方、あるいはいずれか一方が表示される場合があります。両方が表示される場合は [1000X THE COLLEXION] を選んでください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- iPhoneと接続できなくなった場合は、iPhoneでヘッドセットのペアリング情報を削除してください。その後、もう一度ペアリングしてください。iPhoneの操作については、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

### 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [iPhoneをペアリングしてから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

TP1002082453

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

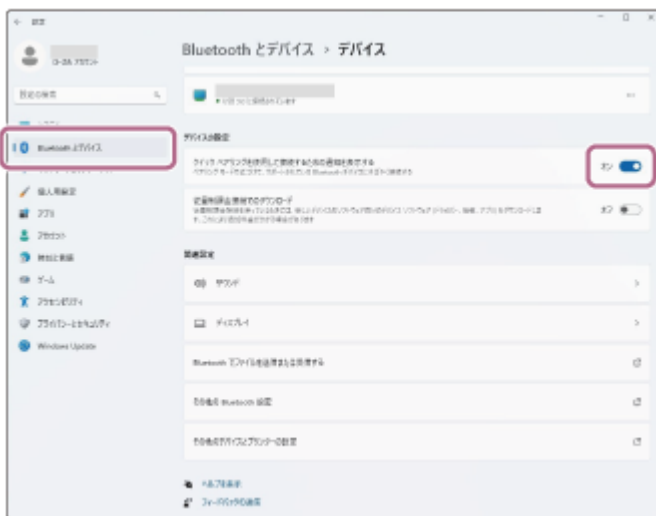
## パソコンをペアリングしてから接続する (Windows® 11)

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続 (A2DP) 対応のBluetooth機能が搭載されている。
- パソコンのビデオ通話用アプリを使用する場合は、パソコンに通話の接続 (HFP/HSP) 対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m (3.2 フィート) 以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。以下の場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
  - Bluetoothアダプターをオンにする方法がわからない。
  - お使いのパソコンにBluetoothアダプターが内蔵されているかを知りたい。
- クイックペアリング機能を使用する場合は、以下の順にクリックして、クイックペアリング機能をオンにしてください。
 

[スタート] ボタン - [設定] - [Bluetoothとデバイス] - [クイック ペアリングを使用して接続するための通知を表示する]

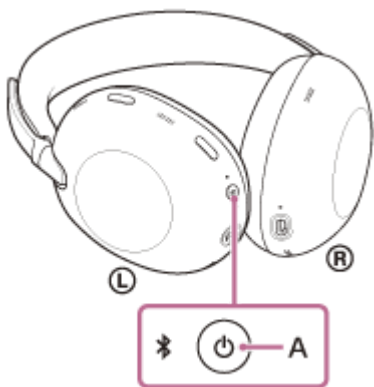


### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

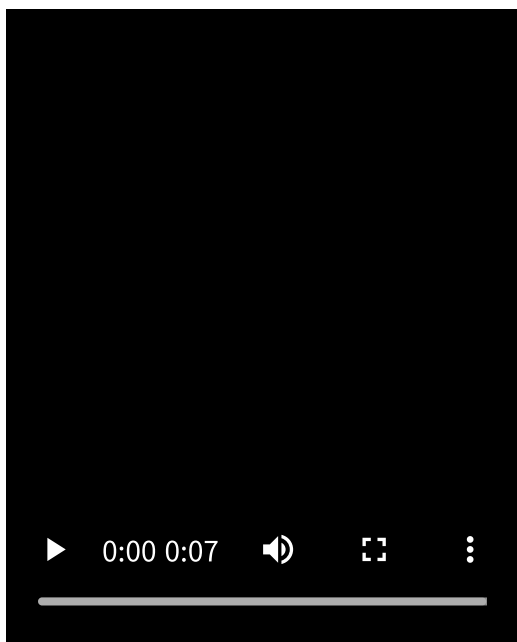
以下の場合はヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。手順2に進んでください。

- お買い上げ後に初めてペアリングするとき
- ヘッドセットを初期化した後でペアリング情報がないとき

2台目以降のペアリングを行うときなど、ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合は、手動でペアリングモードにします。Bluetoothボタン (A) を約5秒以上押したままにします。



ランプが青色に2回ずつ点滅を繰り返します。音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。



**2 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。**

クイックペアリング機能を使用する場合は、手順3に進んでください。  
クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合は、手順4から手順8に進んでください。

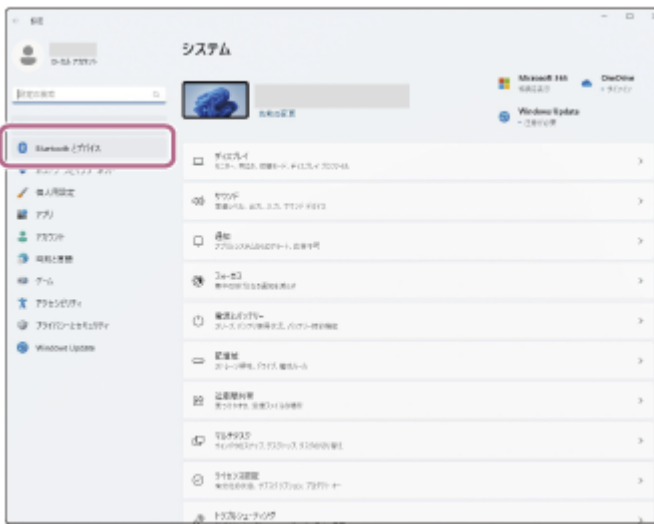
**3 パソコンの画面にポップアップメニューが表示されるので、【接続】を選ぶ。**



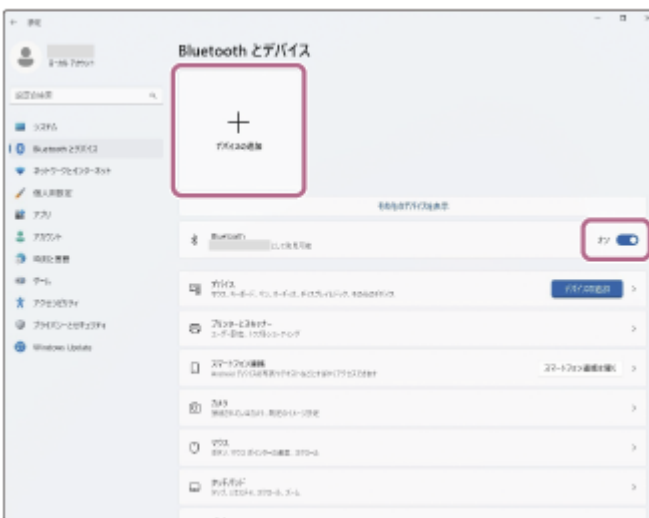
互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。  
接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

**4 パソコンの画面で、【スタート】ボタン - 【設定】の順にクリックする。**

**5 【Bluetoothとデバイス】をクリックする。**



6 [Bluetooth] スイッチをクリックしてBluetooth機能をオンにする。[デバイスの追加] をクリックする。



7 [Bluetooth] をクリックする。



8 [1000X THE COLLEXION] をクリックする。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[ペアリング済みのパソコンと接続する \(Windows 11\)](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に「1000X THE COLLEXION」が表示されない場合は、もう一度手順4から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、電源をOFFにしてもう一度手順1から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。9台目の機器を新たにペアリングすると、接続日時が最も古いペアリング情報が新たな機器の情報に上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

## 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [ペアリング済みのパソコンと接続する \(Windows 11\)](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [パソコンでビデオ通話する](#)
- [Bluetooth接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)
- [初期化する](#)



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## パソコンをペアリングしてから接続する (Mac)

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

### 対応OS

macOS (バージョン12以降)

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続 (A2DP) 対応のBluetooth機能が搭載されている。
- パソコンのビデオ通話用アプリを使用する場合は、パソコンに通話の接続 (HFP/HSP) 対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m (3.2 フィート) 以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。以下の場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
  - Bluetoothアダプターをオンにする方法がわからない。
  - お使いのパソコンにBluetoothアダプターが内蔵されているかを知りたい。

- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。  
パソコンのスピーカーがオフになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。  
 ■ : スピーカーオフアイコン  
 パソコンのスピーカーがオンになっている状態のアイコンは以下です。

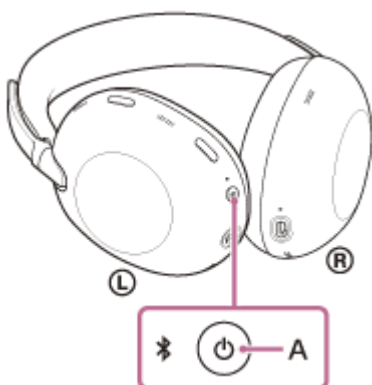


### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

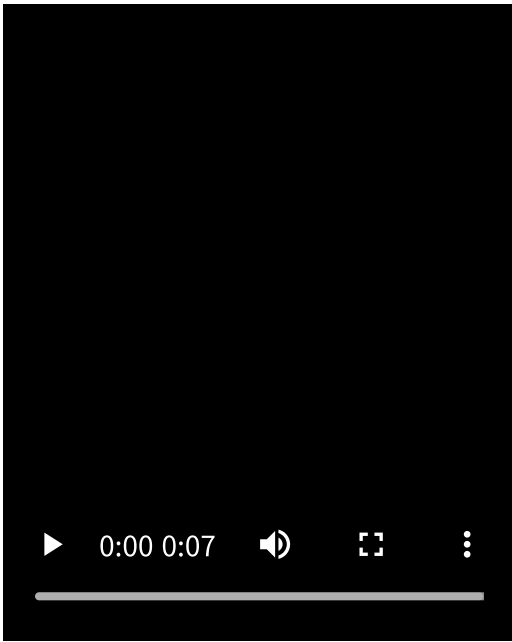
以下の場合はヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。手順2に進んでください。

- お買い上げ後に初めてペアリングするとき
- ヘッドセットを初期化した後でペアリング情報がないとき

2台目以降のペアリングを行うときなど、ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合は、手動でペアリングモードにします。Bluetoothボタン (A) を約5秒以上押したままにします。



ランプが青色に2回ずつ点滅を繰り返します。音声ガイドンス「ペアリングモード」が流れます。



2 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

3 パソコンの画面下のDockで、以下の順に選ぶ。  
[システム環境設定] - [Bluetooth]

 : システム環境設定アイコン



4 [Bluetooth] 画面から [1000X THE COLLEXION] を選び、[接続] をクリックする。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[ペアリング済みのパソコンと接続する \(Mac\)](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に「[1000X THE COLLEXION]」が表示されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

## ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、電源をOFFにしてもう一度手順1から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。9台目の機器を新たにペアリングすると、接続日時が最も古いペアリング情報が新たな機器の情報に上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

## 関連項目

- [Bluetooth接続をするには](#)
- [ペアリング済みのパソコンと接続する \(Mac\)](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [パソコンでビデオ通話する](#)
- [Bluetooth接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)
- [初期化する](#)

TP1002087513

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ペアリング済みのパソコンと接続する (Windows 11)

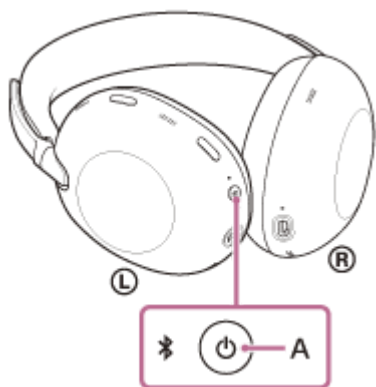
操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。以下の場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
  - Bluetoothアダプターをオンにする方法がわからない。
  - お使いのパソコンにBluetoothアダプターが内蔵されているかを知りたい。

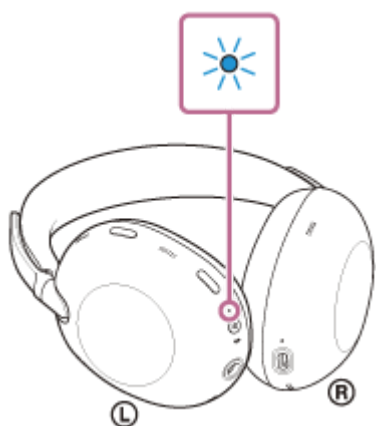
### 1 パソコンがスタンバイ (スリープ) や休止状態になっている場合は、解除する。

### 2 ヘッドセットの電源を入れる。

電源ボタン (A) を約2秒以上押したままにします。

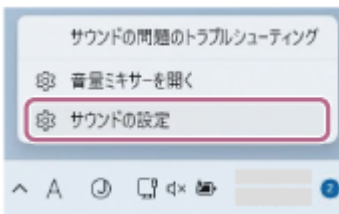


電源が入ったことを知らせる通知音が鳴ります。  
ボタンから指を離したあともランプが青色に点滅します。

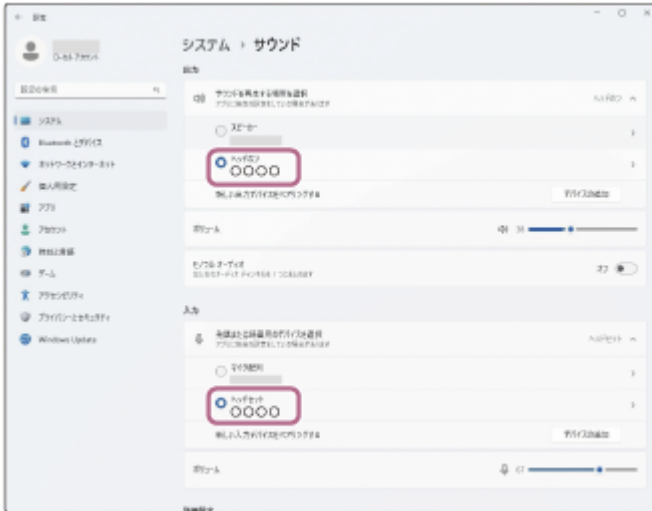


前回接続した機器に自動的に接続したときは、接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。  
パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

### 3 パソコンの画面で、ツールバーのスピーカーアイコンを右クリックして [サウンドの設定] を選ぶ。



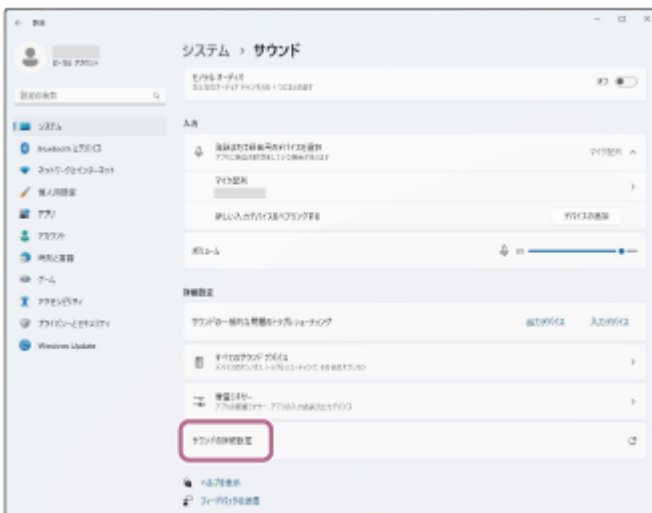
4 【サウンド】画面の【出力】および【入力】で【1000X THE COLLEXION】を選ぶ。



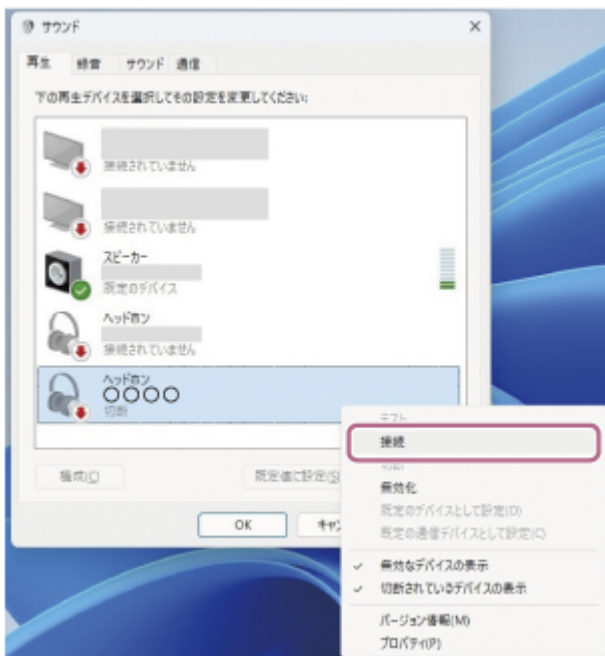
互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

【出力】および【入力】に【1000X THE COLLEXION】が表示されていないときは手順5に進んでください。

5 【サウンドの詳細設定】をクリックする。

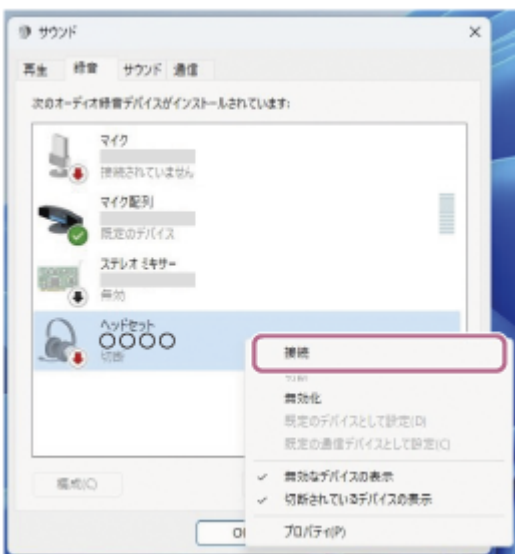


6 【サウンド】画面の【再生】タブで【1000X THE COLLEXION】を選んで右クリックし、表示されたメニューから【接続】を選ぶ。



接続が完了します。  
 接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

- 7 [録音] タブで [1000X THE COLLEXION] を選んで右クリックし、表示されたメニューから [接続] を選ぶ。



## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## ご注意

- 音楽再生時の音質がよくない場合は、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報を削除してください。その後、もう一度ペアリングしてください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

---

---

## 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [パソコンをペアリングしてから接続する \(Windows® 11\)](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)

TP1002095503

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ペアリング済みのパソコンと接続する (Mac)

### 対応OS

macOS (バージョン12以降)

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

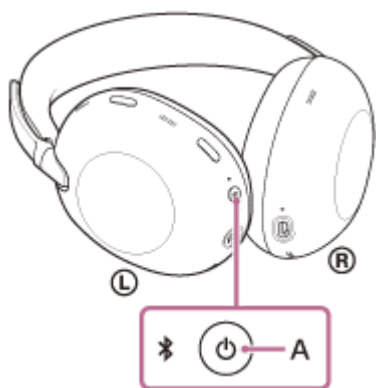
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。以下の場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
  - Bluetoothアダプターをオンにする方法がわからない。
  - お使いのパソコンにBluetoothアダプターが内蔵されているかを知りたい。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。  
パソコンのスピーカーがオフになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。  
🔊 : スピーカーオフアイコン  
パソコンのスピーカーがオンになっている状態のアイコンは以下です。



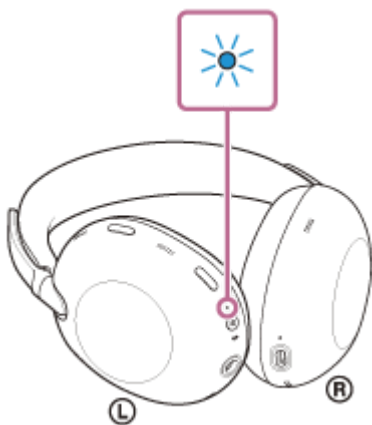
① パソコンがスタンバイ (スリープ) や休止状態になっている場合は、解除する。

② ヘッドセットの電源を入れる。

電源ボタン (A) を約2秒以上押したままにします。



電源が入ったことを知らせる通知音が鳴ります。  
ボタンから指を離れたあともランプが青色に点滅します。



前回接続した機器に自動的に接続したときは、接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順3に進んでください。

**3** パソコンの画面下のDockで、以下の順に選ぶ。  
 【システム環境設定】 - 【Bluetooth】

 : システム環境設定アイコン



**4** 【Bluetooth】画面で、パソコンのControlボタンを押しながら【1000X THE COLLEXION】をクリックし、ポップアップメニューから【接続】を選ぶ。



接続が完了します。接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

**ヒント**

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## ご注意

- 音楽再生時の音質がよくない場合は、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報を削除してください。その後、もう一度ペアリングしてください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

---

## 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [パソコンをペアリングしてから接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

TP1002087512

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## Bluetooth機器をペアリングしてから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

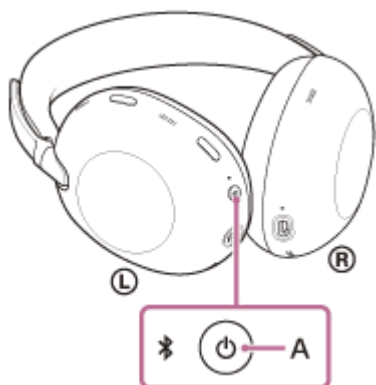
- ヘッドセットとBluetooth機器が1 m (3.2 フィート) 以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するBluetooth機器の取扱説明書を準備する。

### 1 ヘッドセットの状態を確認する。

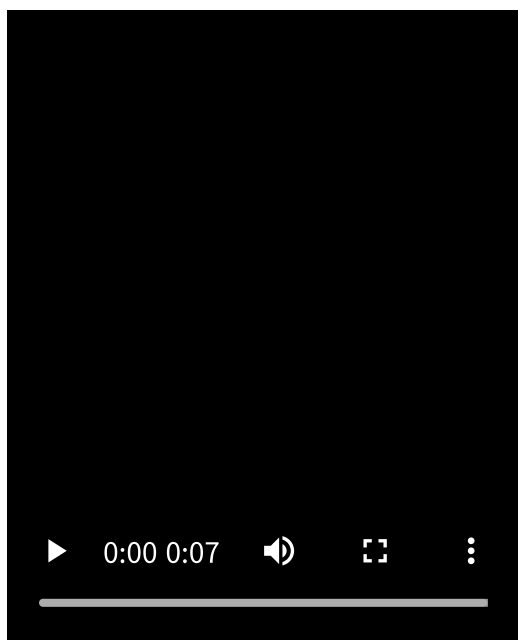
以下の場合はヘッドセットは自動的にペアリングモードになります。手順2に進んでください。

- お買い上げ後に初めてペアリングするとき
- ヘッドセットを初期化した後でペアリング情報がないとき

2台目以降のペアリングを行うときなど、ヘッドセットにほかのペアリング情報がある場合は、手動でペアリングモードにします。Bluetoothボタン (A) を約5秒以上押したままにします。



ランプが青色に2回ずつ点滅を繰り返します。音声ガイダンス「ペアリングモード」が流れます。



## 2 Bluetooth機器でペアリング操作を行い、ヘッドセットを検索する。

Bluetooth機器の画面の検出機器一覧に「1000X THE COLLEXION」と表示されます。  
表示されない場合は、もう一度手順1から行ってください。

## 3 Bluetooth機器の画面に表示されている「1000X THE COLLEXION」を選び、互いの機器をペアリングする。

パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## 4 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続する。

ペアリングが完了すると自動的にヘッドセットと接続される機器もあります。

接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

接続されない場合は、「[ペアリング済みのBluetooth機器と接続する](#)」をご覧ください。

### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

### ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、電源をOFFにしてもう一度手順1から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
  - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
  - 9台目の機器をペアリングしたとき  
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。9台目の機器を新たにペアリングすると、接続日時が最も古いペアリング情報が新たな機器の情報に上書きされます。
  - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
  - ヘッドセットを初期化したとき  
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

### 関連項目

- [Bluetooth接続をするには](#)
- [ペアリング済みのBluetooth機器と接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

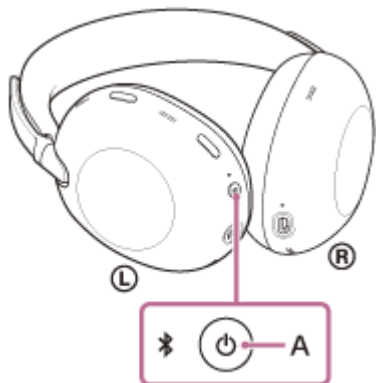
TP1002082466

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

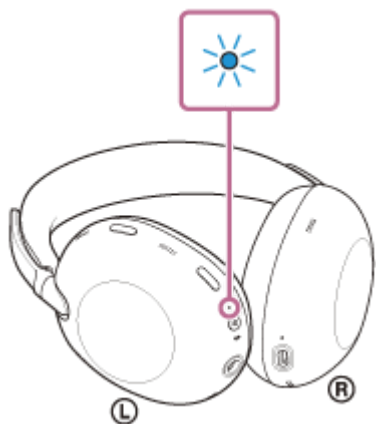
## ペアリング済みのBluetooth機器と接続する

### 1 ヘッドセットの電源を入れる。

電源ボタン (A) を約2秒以上押したままにします。



電源が入ったことを知らせる通知音が鳴ります。  
ボタンから指を離れたあともランプが青色に点滅します。



前回接続した機器に自動的に接続したときは、接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。  
Bluetooth機器で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順2に進んでください。

### 2 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続する。

Bluetooth機器の操作については、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。  
接続すると、接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

#### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

- 接続するとき、接続機器側に [1000X THE COLLEXION] [LE\_1000X THE COLLEXION] の両方、あるいはいずれか一方が表示される場合があります。両方が表示される場合は [1000X THE COLLEXION] を選んでください。

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- Bluetooth機器と接続できなくなった場合は、Bluetooth機器でヘッドセットのペアリング情報を削除してください。その後、もう一度ペアリングしてください。Bluetooth機器の操作については、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

---

## 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [Bluetooth機器をペアリングしてから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

TP1002082465

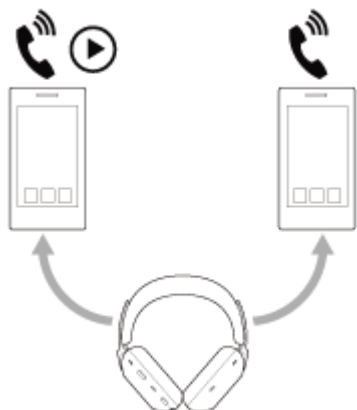
5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 2台の機器と同時に接続する（マルチポイント接続）

ヘッドセットに2台の機器を同時にBluetooth接続して、以下のようなことができます。

- 2台のスマートフォンの着信を待ち受ける  
ヘッドセットで一方のスマートフォンで再生した音楽を聞き、両方のスマートフォンの着信を待ち受けし、着信があれば通話できます。



- 2台の機器の音楽再生を切り替える  
一方の機器からの音楽再生を、Bluetooth接続をし直すことなく、もう一方の機器からの再生に切り替えることができます。



### 2台の機器を同時にBluetooth接続する

- 1 ヘッドセットと2台の機器を、それぞれペアリングする。
- 2 1台目の機器を操作して、ヘッドセットとBluetooth接続する。
- 3 2台目の機器を操作して、ヘッドセットとBluetooth接続する。

2台の機器をBluetooth接続した状態で、ペアリング済みの3台目の機器を操作してヘッドセットとBluetooth接続しようとする次のことがおきます。

最後に音楽再生していた機器とはBluetooth接続が維持されます。

もう一方の機器とのBluetooth接続が切断されます。

その後、3台目の機器がヘッドセットとBluetooth接続されます。

## 2台の機器をBluetooth接続した状態での音楽再生

- ヘッドセットを操作して音楽を再生する場合、最後に再生していた機器からの音楽再生になります。
- 1台目の機器で音楽を再生している状態で、2台目の機器を操作して再生を始めると、ヘッドセットから2台目の機器の音楽を聞くことができます。

## 2台の機器をBluetooth接続した状態での通話

- ヘッドセットに2台のスマートフォンを同時にBluetooth接続すると、2台とも着信待ち受け状態になります。
- 1台目の機器に着信があると、着信音はヘッドセットから聞こえます。  
ヘッドセットで通話をしているときに2台目の機器に着信があると、着信音が1台目の通話に重なって聞こえます。この時、ヘッドセットを操作して2台目の電話を受けるか着信を拒否することができますが、1台目の通話を終了することはできません。  
1台目の通話を終了したい場合は、接続機器側での操作が必要です。  
1台目の通話を終了せずに2台目の電話を受けると、1台目の通話は無音で継続し、2台目の通話が終了すると1台目の通話に戻ります。

### ご注意

- お客様の意図と異なるタイミングで接続機器が切り替わってしまう場合は、スマートフォンの通知音や操作音をオフ、もしくは音量を下げると、接続機器の切り替えが防げる場合があります。
- “Sound Connect”アプリを使用すると、先に再生していた機器の音楽再生を継続する設定ができます。

---

### 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [対応コーデックについて](#)

TP1002092199

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## “音声の切り替え”で複数機器間の音声を切り替える

“音声の切り替え”とは、Android搭載デバイス間で音声を切り替えるGoogleの機能です。

“音声の切り替え”に対応しているヘッドセットは、複数のデバイスに接続できます。“音声の切り替え”をオンにした状態で各デバイスでヘッドセットを使用すると、ヘッドセットの音声がシームレスに切り替わります。音声が切り替わると、切り替え先のデバイスから通知されます。

### 対応するスマートフォン

Android 8.0以降

“音声の切り替え”について詳しくは、下記URLをご覧ください。

[https://support.google.com/android/?p=switch\\_audio](https://support.google.com/android/?p=switch_audio)

機能の利用には、Google Fast Pairによる接続が必要です。

Google Fast Pairについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

<https://support.google.com/android/answer/9417604>

### ご注意

- “音声の切り替え”の仕様は予告なく変更になる場合があります。

TP1002162076

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## “Auracast™ブロードキャスト・オーディオ”で音楽を共有する

“Auracast™ブロードキャスト・オーディオ”とは、LE Audioの機能です。

“Auracast™ブロードキャスト・オーディオ”に対応しているヘッドセットは、一つのスマートフォンから複数のヘッドセットで同時に同じ音楽を楽しむことができます。

### ご注意

- Auracast™ブロードキャスト・オーディオ”に対応した接続機器が必要です。  
詳しくは対応している接続機器の取扱説明書をご覧ください。

TP1002162109

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

### 1 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断する。

通知音が鳴ります。

### 2 ヘッドセットの電源を切る。

通知音が鳴ります。

## ヒント

- Bluetooth機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBluetooth接続を切断する場合があります。

## 関連項目

- [ヘッドセットの電源を切る](#)

TP1002084112

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

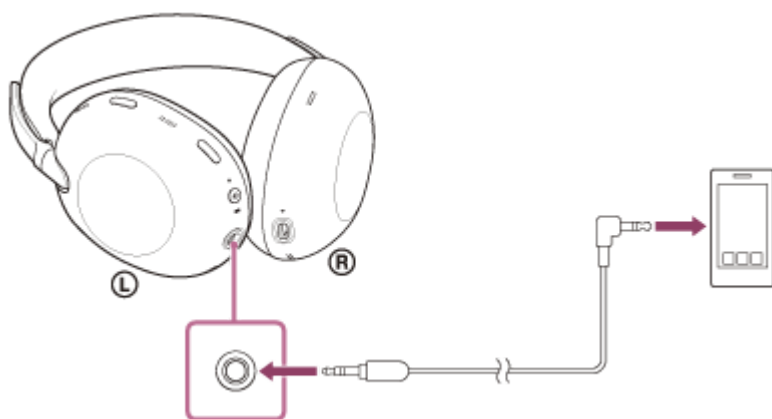
## 付属のヘッドホンケーブルをつないで使う

付属のヘッドホンケーブルをつないでヘッドセットの電源を入れると、ノイズキャンセリングヘッドホンとして使用できます。

ハイレゾリューション・オーディオ再生に対応しています。

### 1 ヘッドホンケーブル入力端子に、付属のヘッドホンケーブルで聞きたい機器をつなぐ。

L型プラグは必ず接続機器側につないでください。



### 2 ヘッドセットの電源を入れる。

電源が入ったことを知らせる通知音が鳴ります。

## ヒント

- 電源がオンの状態でヘッドセットからヘッドホンケーブルを抜くと、Bluetooth機能を使って音楽や通話をワイヤレスで楽しむことができます。
- 電話がかかってくると、着信音はヘッドセットから聞こえます。スマートフォンを操作して電話を受け、スマートフォンのマイクで通話してください。相手の音声はヘッドセットで聞くことができます。スマートフォンからヘッドホンケーブルを外すと、スマートフォンのマイクとスピーカーで通話ができます。

## ご注意

- 必ず付属のヘッドホンケーブルをご使用ください。
- 電源がオフのときヘッドセットは使用できません。
- プラグ本体を持って端子に接続、または外してください。ケーブル部分を引っ張ると断線することがあります。
- プラグを端子の奥までしっかり差し込んでください。プラグをしっかり差し込まないと、音が聞こえないことがあります。
- ヘッドホンケーブル使用時は、Bluetooth機能は使用できません。
- ヘッドホンケーブルをつないでヘッドセットの電源を入れているときは、クイックアテンションモード、スピーク・トゥ・チャットは使用できません。音量調節、再生/一時停止などの操作は再生機器側で行ってください。
- ヘッドホンケーブル使用時は、設定したリスニングモードは無効になります。また本体操作も無効になります。

- ヘッドホンケーブルをつないで通話するときは、スピーク・トゥ・チャットを無効にしてください。スピーク・トゥ・チャットを有効にしていると、相手の音声聞こえなくなります。

---

#### 関連項目

- [ノイズキャンセリング機能を使う](#)
- [音楽再生中に周囲の音を聞く（外音取り込み機能）](#)
- [すばやく周囲の音を聞きたいときは（クイックアテンションモード）](#)
- [ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする（スピーク・トゥ・チャット）](#)

TP1002082298

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## Bluetooth接続した機器の音楽を聞く

お使いのBluetooth機器が次のプロファイルに対応していれば、Bluetooth接続した機器の音楽をヘッドセットで聞いたり、ヘッドセットから機器を操作したりできます。

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)  
高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)  
音量調節などの操作ができます。

操作はBluetooth機器によって異なることがあります。お使いのBluetooth機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

### ① ヘッドセットとBluetooth機器を接続する。

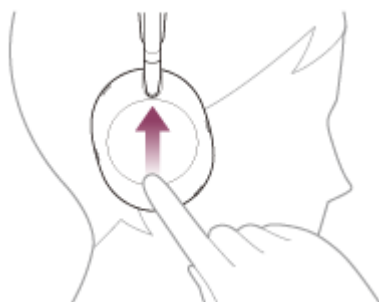
### ② ヘッドセットを耳に装着する。

ヘッドセットを耳に装着する手順は、「[ヘッドセットを装着する](#)」をご覧ください。

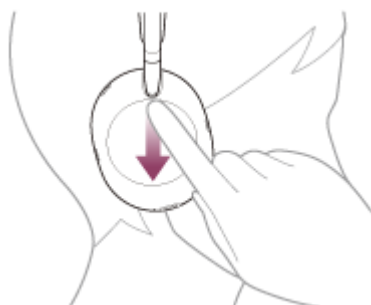
### ③ Bluetooth機器を再生して、適度な音量に調節する。

### ④ ヘッドセットのタッチセンサーコントロールパネルを操作して、音量を調節する。

- 音量を上げる：  
上にすべらせて離す動作を、お好みの音量になるまで繰り返します。



- 音量を下げる：  
下にすべらせて離す動作を、お好みの音量になるまで繰り返します。



- 音量を連続して変える：  
上または下にすべらせて触れたまま指を止めます。お好みの音量になったら指を離します。

音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

## ヒント

- ヘッドセットはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のワンセグTVなどの音楽（または音声）を、ヘッドセットで聞くことができます。
- Bluetooth機器によっては、機器側で音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- ヘッドセットは、通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節することができます。音楽再生中に音量を変えても、通話時の音量は変わりません。

## ご注意

- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。

## 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)
- [ノイズキャンセリング機能を使う](#)

TP1002082461

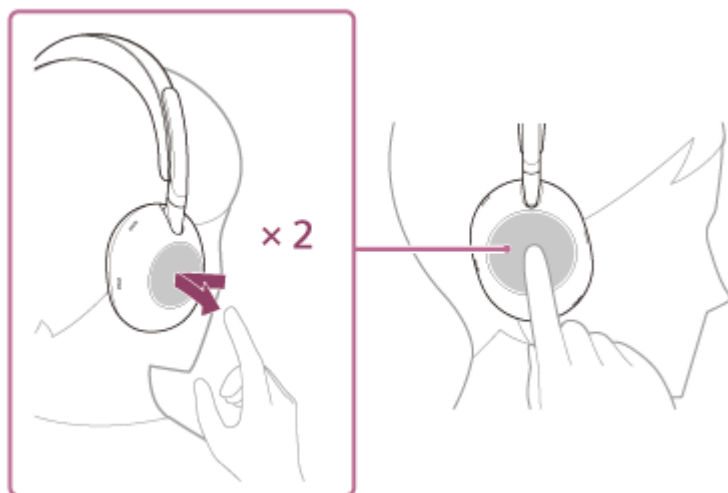
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 音楽再生時にできること (Bluetooth接続)

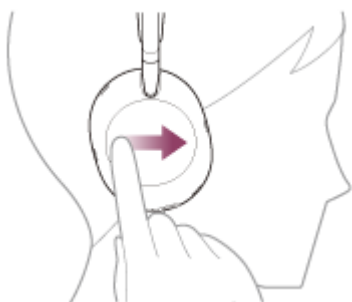
お使いのBluetooth機器がAVRCPプロファイルによる機器操作機能に対応していれば、以下のような操作が可能です。Bluetooth機器によって利用できる機能は異なりますので、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

タッチセンサーコントロールパネルを使って、以下の操作ができます。

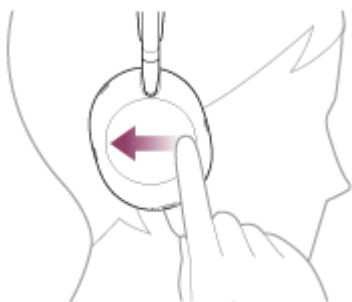
- 再生/一時停止：  
タッチセンサーコントロールパネルを約0.4秒間隔ですばやく2回タップします。



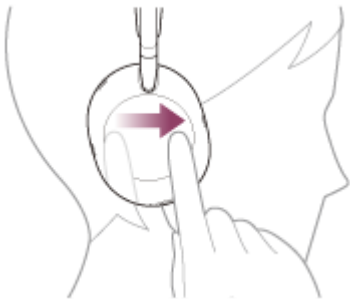
- 次の曲の頭出し：  
前にすべらせて離します。



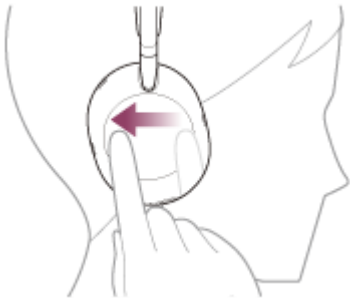
- 前 (または再生中) の曲の頭出し：  
後ろにすべらせて離します。



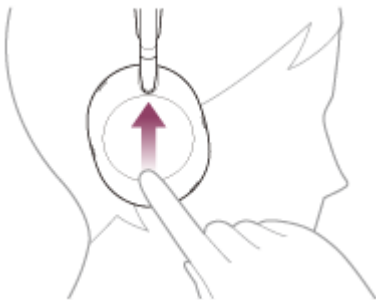
- 早送り：  
前にすべらせて触れたまま止め、再生したい位置に来たら指を離します (早送りが始まるまでに多少時間がかかります)。



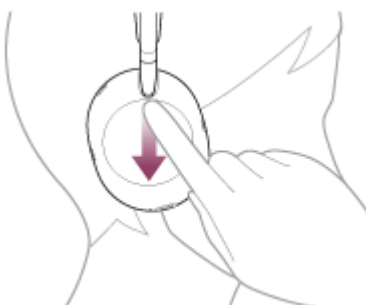
- 早戻し：  
後ろにすべらせて触れたまま止め、再生したい位置に来たら指を離します（早戻しが始まるまでに多少時間がかかります）。



- 音量を上げる：  
上にすべらせて離す動作を、お好みの音量になるまで繰り返します。



- 音量を下げる：  
下にすべらせて離す動作を、お好みの音量になるまで繰り返します。



- 音量を連続して変える：  
上または下にすべらせて触れたまま指を止めます。お好みの音量になったら指を離します。

音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

### ご注意

- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。
- 接続する機器、使用する音楽ソフトやアプリによって利用できる機能が異なります。上記の操作をしても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

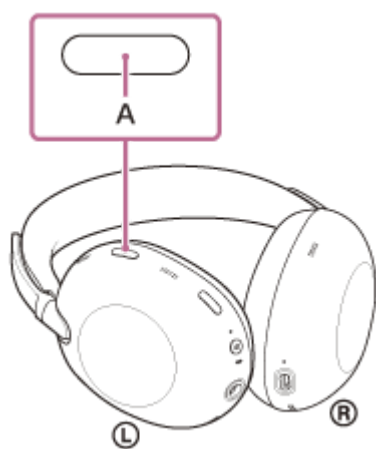
## 再生するコンテンツや利用シーンに合わせてサウンドを切り替える（リスニングモード）

Bluetooth接続時、再生するコンテンツや利用シーンに合わせてリスニングモードで音楽を楽しむことができます。リスニングモードは本体操作でかんたんに切り替えることができます。

### 1 ヘッドセットの電源を入れる。

電源が入ったことを知らせる通知音が鳴ります。

### 2 リスニングモードボタンを押して、好みのリスニングモードに切り替える。



ボタンを押すたびに切り替わる設定は以下の通りです。  
設定が切り替わるたびに音声ガイダンスと通知音が鳴ります。

- スタンダード
- ミュージック
- シネマ
- ゲーム
- BGM

### ヒント

- お買い上げ時にリスニングモードボタンで切り替えられるのは、「スタンダード」「ミュージック」「シネマ」のみです。他のリスニングモードも切り替えられるようにするには“Sound Connect”アプリでの設定が必要です。
- リスニングモードの切り替えは“Sound Connect”アプリでも変更できます。

### ご注意

- 以下の場合、設定したリスニングモードは無効になります。
  - 通話中
  - ヘッドホンケーブルをつないでヘッドセットを使用しているとき
- 設定したリスニングモードの状態は電源を切っても保持されます。電源を入れると前回と同じ状態になります。



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 360 Reality Audioについて

360 Reality Audioは、ソニーの360立体音響技術を使った新しい音楽体験です。ボーカルやコーラス、楽器などの音源一つひとつに位置情報をつけ、球状の空間に配置。アーティストの生演奏に囲まれているかのような、没入感のある立体的な音場を体感できます。

### 使用条件

iOSやAndroidを搭載したスマートフォンやタブレットに360 Reality Audioに対応した音楽ストリーミングサービスのアプリをダウンロードしてお使いください。サービスのアプリは、有料の場合があります。

“Sound Connect”アプリにより音場やヘッドセットの音響特性を最適化することで、よりリアルな臨場感を楽しめます。

360 Reality Audioについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

<https://www.sony.net/360RA/>

### ご注意

- 一部の国や地域ではサービスを利用できません。

TP1002087211

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## スピーカーと組み合わせてシームレス再生を楽しむ (Auto Switch)

ヘッドセットやスピーカーを操作することなく、音の出力先をヘッドセットとスピーカーの間で自動で切り替えてワイヤレス再生を楽しめます。

Auto Switch機能は、ヘッドセットとスピーカーの両方がAuto Switch対応機器である必要があります。“Sound Connect”アプリで設定します。

Auto Switch対応機器については下記URLをご覧ください。

[https://www.sony.net/asw\\_comp\\_hp](https://www.sony.net/asw_comp_hp)

Auto Switchを使用する前に、以下をご確認ください。

- スマートフォンに“Sound Connect”アプリをインストールする。
- スピーカーやヘッドセットのソフトウェアを最新バージョンにアップデートする。

### 1 Auto Switch対応スピーカーを“Sound Connect”アプリをインストールしたスマートフォンにペアリングする。

ペアリング済みの場合は、スピーカーをスマートフォンに接続してください。

### 2 “Sound Connect”アプリでスピーカーのBluetoothスタンバイ機能が有効になっていることを確認する。

### 3 スピーカーの電源を切る。

### 4 ヘッドセットとスマートフォンを接続し、Auto Switchからの画面の指示に従ってスピーカーとの連携を有効にする。

### 5 スマートフォンで音楽を再生する。

Auto Switchの設定をした“Sound Connect”アプリがインストールされているスマートフォンで音楽を再生してください。

ヘッドセットから音楽を再生した状態でヘッドセットの電源を切ると、自動的にスピーカーからの再生に切り替わります。

うまく音が切り替わらないときは、スピーカーとヘッドセットを近づけてみてください。

スピーカーから音楽を再生した状態でヘッドセットを装着すると、自動的にヘッドセットからの再生に切り替わります。

## 音量を調節するには

再生中のヘッドセットやスピーカーで音量を調節してください。音量を変更しても、再生していないヘッドセットやスピーカーの音量設定は変更されません。

## Auto Switchを無効にするときは

“Sound Connect”アプリから連携を解除します。ヘッドセットまたは連携したスピーカーを初期化した場合も連携が解除されます。

## ヒント

- スピーカーとの連携を有効にしたまま音の出力先を自動で切り替えたくない場合は、事前にスマートフォンの音楽再生を一時停止してください。

### ご注意

- スマートフォンのハンズフリー機能では、Auto Switchはご使用になれません。

TP1002162077

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

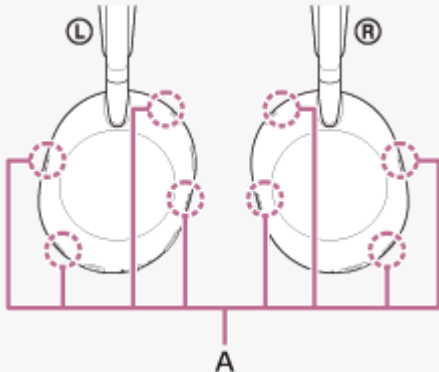
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ノイズキャンセリング機能とは

ノイズキャンセリング機能を使うと、乗り物内の騒音や室内の空調音などの外部の環境ノイズが低減して聞こえます。外部の環境ノイズと逆位相の音を発生させ、ノイズを打ち消すことで実現する技術です。

### ご注意

- オートNC最適マイザー機能により、装着状態や使用環境などの変化に応じて、ノイズキャンセリング性能が自動的に最適化されます。そのため、状況によってはノイズキャンセリング効果の変動を感じる場合があります。
- 静かな場所やノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなったと感じられる場合があります。
- ヘッドセットを耳に装着しているとき、装着状態によっては、ノイズキャンセリング効果が減少したり、ピツという音（ハウリング）が出たりすることがあります。この場合は、ヘッドセットを耳に装着し直してください。
- ノイズキャンセリング機能は、乗り物や空調などの主に低い周波数帯域の騒音に対してもっとも効果を発揮します。すべての音が打ち消されるわけではありません。
- 自動車、バスなどでご使用の場合、路面状況によっては、ノイズが発生することがあります。
- スマートフォンの影響によりノイズが入ることがあります。この場合は、スマートフォンからヘッドセットを離してください。
- ヘッドセットの左右のユニットにあるマイク部（A）を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリング機能や外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）の効果が得られなくなったり、ピツという音（ハウリング）が出たりすることがあります。このような場合は、左右のマイク部から手などを離してください。



ノイズキャンセリング機能の使いかたについて詳しくは、下記関連項目からご覧ください。

### 関連項目

- [ノイズキャンセリング機能を使う](#)

TP1002082413

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ノイズキャンセリング機能を使う

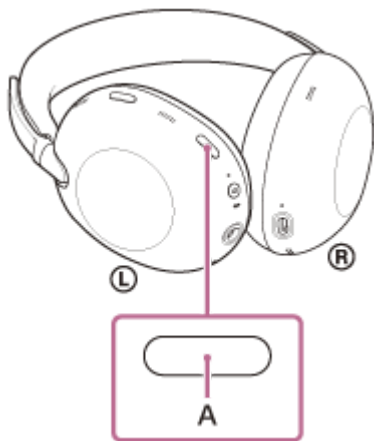
ノイズキャンセリング機能を使うと、周囲の雑音を気にせずに音楽を楽しむことができます。

### 1 ヘッドセットの電源を入れる。

電源が入ったことを知らせる通知音が鳴ります。

お買い上げ後初めてお使いになるときやヘッドセットを初期化した直後は、電源を入れると自動的にノイズキャンセリング機能が有効になります。2回目以降は、前回の設定が保持されます。

### 2 ノイズキャンセリング/アンビエントサウンドモードボタン (A) を押して、ノイズキャンセリング機能の設定を切り替える。



ボタンを押すたびに機能が次のように切り替わります。

外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード) が有効になり、ノイズキャンセリング機能が無効になります。通知音が鳴ります。



ノイズキャンセリング機能が有効になり、外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード) が無効になります。通知音が鳴ります。

## 通知音を確認する

最新のブラウザ以外では再生できないことがあります。

- 外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード) が有効になったとき



- ノイズキャンセリング機能が有効になったとき

## 取扱説明動画について

ノイズキャンセリング機能の使いかたは、動画でご覧いただけます。音声での説明はありません。

中国本土以外、日本以外の国・地域向けモデル：

[https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0107/h\\_zz/](https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0107/h_zz/)

中国本土向けモデル：

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0107/zh-cn/>

日本向けモデル：

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0107/ja/>

## ヒント

- Bluetooth接続でノイズキャンセリング機能を使用しているときにヘッドホンケーブルをつなぐと、Bluetooth機能はオフになります。ノイズキャンセリング機能は続けて使用できます。
- ノイズキャンセリング機能や外音取り込み機能の設定は、“Sound Connect”アプリでも変更できます。
- ノイズキャンセリング／アンビエントサウンドモードボタンを押したときに切り替わる機能は、“Sound Connect”アプリで以下のいずれかに切り替えることができます。
  - ノイズキャンセリング機能の有効
  - 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）の有効
  - ノイズキャンセリング機能と外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）の無効

## 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [音声ガイドについて](#)
- [ヘッドセットの電源を入れる](#)
- [ノイズキャンセリング機能とは](#)
- [音楽再生中に周囲の音を聞く（外音取り込み機能）](#)

TP1002082412

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 装着状態や環境に合わせてノイズキャンセリング性能を常に自動で最適化する

ヘッドセットの装着状態や使用環境を自動で測定し、ノイズキャンセリング特性を常に最適化します。装着状態や使用環境に合わせた理想的なノイズキャンセリング効果を自動的に提供します。

### ご注意

- 装着状態や使用環境などの変化に合わせて自動的にノイズキャンセリング性能を最適化しているため、ノイズキャンセリング効果の変動を感じる場合があります。

TP1002162110

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 音楽再生中に周囲の音を聞く (外音取り込み機能)

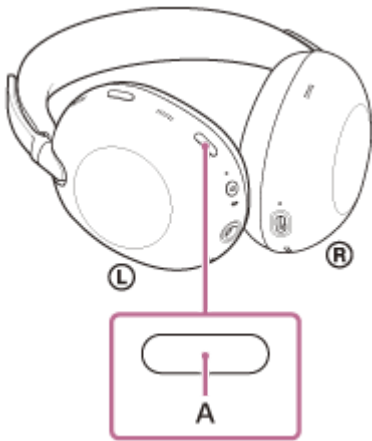
左右のヘッドセットに内蔵されているマイクにより、周囲の音を聞き取りやすくし、周囲の音を確認しながら音楽を楽しむことができます。

### 1 ヘッドセットの電源を入れる。

電源が入ったことを知らせる通知音が鳴ります。

お買い上げ後初めてお使いになるときやヘッドセットを初期化した直後は、電源を入れると自動的にノイズキャンセリング機能が有効になります。2回目以降は、前回の設定が保持されます。

### 2 ノイズキャンセリング/アンビエントサウンドモードボタン (A) を押して、外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード) に切り替える。



ボタンを押すたびに機能が次のように切り替わります。

ノイズキャンセリング機能が有効になり、外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード) が無効になります。通知音が鳴ります。

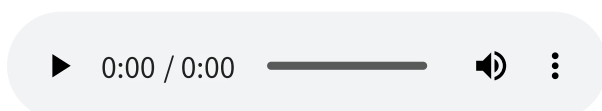


外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード) が有効になり、ノイズキャンセリング機能が無効になります。通知音が鳴ります。

## 通知音を確認する

最新のブラウザ以外では再生できないことがあります。

- ノイズキャンセリング機能が有効になったとき



- 外音取り込み機能 (アンビエントサウンドモード) が有効になったとき

## 取扱説明動画について

外音取り込み機能の使いかたは、動画でご覧いただけます。音声での説明はありません。

中国本土以外、日本以外の国・地域向けモデル：

[https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0107/h\\_zz/](https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0107/h_zz/)

中国本土向けモデル：

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0107/zh-cn/>

日本向けモデル：

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0107/ja/>

## ヒント

- “Sound Connect”アプリで変更した外音取り込み機能の設定はヘッドセットに記憶されます。“Sound Connect”アプリがインストールされていない機器の音楽を聞くとともに、外音取り込み機能を有効にすれば記憶された設定で聞くことができます。
- ノイズキャンセリング／アンビエントサウンドモードボタンを押したときに切り替わる機能は、“Sound Connect”アプリで以下のいずれかに切り替えることができます。
  - ノイズキャンセリング機能の有効
  - 外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）の有効
  - ノイズキャンセリング機能と外音取り込み機能（アンビエントサウンドモード）の無効

## ご注意

- 外音取り込み機能を使用しても、周囲の状況や再生中の音の種類や音量によっては、周囲の音が聞き取れない場合があります。周囲の音が聞こえないと危険な場所（車や自転車の通る道など）では、ヘッドセットを使用しないでください。
- ヘッドセットがしっかりと耳に装着されていないと、外音取り込み機能が正常に動作しない場合があります。ヘッドセットをしっかりと耳に装着してください。
- 外音取り込み機能を有効にすると、周囲の環境によって風切り音が大きくなる場合があります。その場合は、“Sound Connect”アプリで外音の取り込み音量を下げてください。それでも風切り音が大きいときは、外音取り込み機能を無効にしてください。
- 外音取り込み機能が有効のときに、ノイズキャンセリング機能用マイクに指や髪などが触れると、大きな音が聞こえる場合があります。

## 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)
- [音声ガイダンスについて](#)
- [ノイズキャンセリング機能を使う](#)

TP1002091903

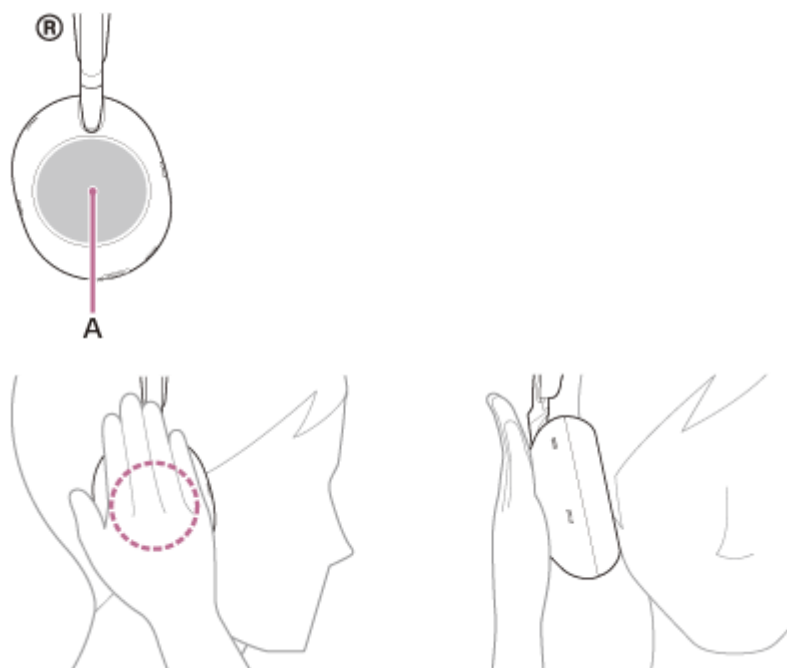
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## すばやく周囲の音を聞きたいときは（クイックアテンションモード）

再生中の音楽や通話音声、着信音の音量を下げて、周囲の音をさらに聞き取りやすくします。電車内のアナウンスなどをすぐに聞きたいときに便利です。

### クイックアテンションモードを使用するには

ヘッドセットのタッチセンサーコントロールパネル（A）全体を手で触れてください。クイックアテンションモードは、タッチセンサーコントロールパネルに触れている間だけ動作します。



### クイックアテンションモードを解除するには

タッチセンサーコントロールパネルから手を離します。

### 取扱説明動画について

クイックアテンションモードの使いかたは、動画でご覧いただけます。音声での説明はありません。

中国本土以外、日本以外の国・地域向けモデル：

[https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0108/h\\_zz/](https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0108/h_zz/)

中国本土向けモデル：

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0108/zh-cn/>

日本向けモデル：

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0108/ja/>

### ご注意

- 以下のような場合は正しく動作しないことがあります。
  - － タッチセンサーコントロールパネル全体が覆われていない。



– タッチセンサーコントロールパネルに触れていない。



- クイックアテンションモードを使用しても、周囲の状況や再生中の音の種類や音量によっては、周囲の音が聞き取れない場合があります。周囲の音が聞こえないと危険な場所（車や自転車の通る道など）では、ヘッドセットを使用しないでください。
- ヘッドセットがしっかりと耳に装着されていないと、クイックアテンションモードが正常に動作しない場合があります。ヘッドセットをしっかりと耳に装着してください。

TP1002083991

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

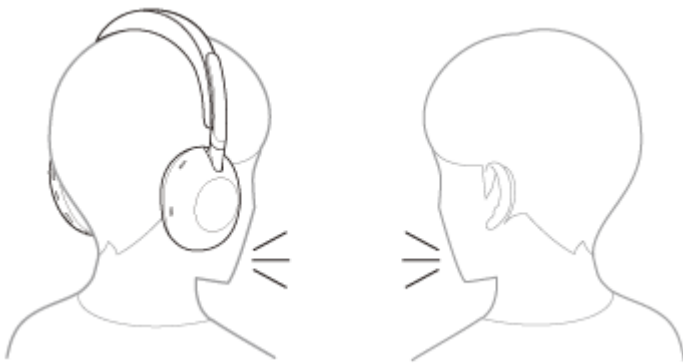
## ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする（スピーク・トゥ・チャット）

スピーク・トゥ・チャットは、ヘッドセットを装着したままで会話相手の音声を聞きやすくする機能です。“Sound Connect”アプリで設定します。

スピーク・トゥ・チャットモードが起動している間は、再生中の音楽の音量を下げ、相手の音声をマイクで取り込み聞きやすくします。

ヘッドセット装着者が発話した音声をヘッドセットが検出しない状態が一定時間続くと、自動的にスピーク・トゥ・チャットモードが終了します。

その前に終了したいときは、ヘッドセットのボタンやタッチセンサーコントロールパネルを操作してください。



### スピーク・トゥ・チャットを有効にするには

スピーク・トゥ・チャットモードを起動するには、事前にスピーク・トゥ・チャットを有効にしておく必要があります。

お買い上げ時はスピーク・トゥ・チャットは無効に設定されています。有効にするには、“Sound Connect”アプリで設定を変更してください。

### スピーク・トゥ・チャットを無効にするには

無効にするには、“Sound Connect”アプリで設定を変更してください。

### ヒント

- “Sound Connect”アプリを使用すると、有効/無効の切り替え、音声自動検出の感度変更、スピーク・トゥ・チャットモードが終了するまでの時間変更ができます。お買い上げ時の設定では、終了するまでの時間は約15秒となっています。

### ご注意

- スピーク・トゥ・チャットモードは、ヘッドセット装着者の発話を検出すると起動します。まれに、歯磨き、電動歯ブラシ、電動マッサージ器、電動シェーバー、咳、鼻歌などの振動に反応して、意図せず起動することがあります。スピーク・トゥ・チャットが起動することが多い場合は、スピーク・トゥ・チャットモードを「低感度」に設定してください。
- 周囲の騒音などにより、ヘッドセット装着者の発話が検出されず、スピーク・トゥ・チャットモードが起動しないことがあります。この場合は、長めに発話したり、声量を大きくしてください。ただし、航空機内など騒音が非常に大きいところでは、長めに話したり、声量を大きくしてもスピーク・トゥ・チャットモードが起動しないことがあります。

### 関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使う](#)



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 電話を受ける

お使いのスマートフォンが以下のBluetoothプロファイルに対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

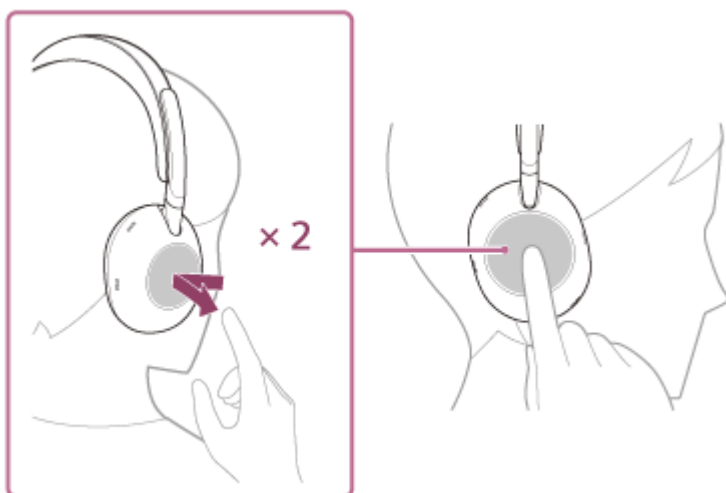
- HFP : Hands-free Profile
- HSP : Headset Profile
  
- スマートフォンがHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォンによって異なることがあります。お使いのスマートフォンの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

## 着信音について

着信すると、ヘッドセットから着信音が聞こえ、ランプが青色で速く点滅します。  
ヘッドセットから聞こえる着信音は、スマートフォンによって以下のいずれかとなります。

- ヘッドセットの着信音
- スマートフォンの着信音
- スマートフォンのBluetooth接続専用の着信音

- 1 あらかじめヘッドセットとスマートフォンをBluetooth接続しておく。
- 2 着信したら、タッチセンサーコントロールパネルを約0.4秒間隔ですばやく2回タップして電話を受ける。  
音楽再生中に着信すると、音楽が一時停止し、着信音が聞こえます。



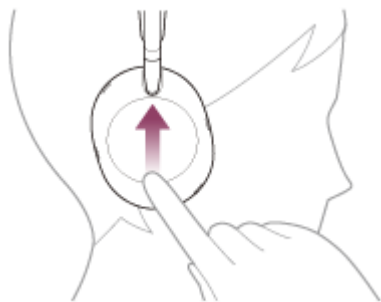
ヘッドセットには全指向性マイクを搭載しています。マイクの位置を意識せずに通話ができます。

## ヘッドセットから着信音が聞こえない場合は

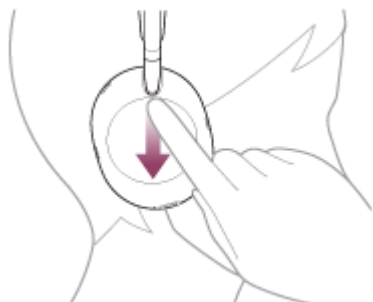
- HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。スマートフォン側の接続状況を確認してください。
- 再生中の音楽が自動的に一時停止しない場合は、再生機器を操作して一時停止してください。

- 3 タッチセンサーコントロールパネルを操作して、音量を調節する。

- 音量を上げる：  
上にすべらせて離す動作を、お好みの音量になるまで繰り返します。



- 音量を下げる：  
下にすべらせて離す動作を、お好みの音量になるまで繰り返します。



- 音量を連続して変える：  
上または下にすべらせて触れたまま指を止めます。お好みの音量になったら指を離します。

音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

#### 4 通話が終了したら、タッチセンサーコントロールパネルを約0.4秒間隔ですばやく2回タップして電話を切る。

音楽再生中に着信したときは、電話を切ると再生を再開します。

### ヒント

- スマートフォンを操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォンでの通話が優先されることがあります。スマートフォンを操作して、通話をヘッドセットに切り替えてください。
- 通話の音量は、待ち受け中には調節できません。
- ヘッドセットは、通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節することができます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。

### ご注意

- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、音楽再生中に着信した通話を終了しても、自動的に再生を再開しないことがあります。
- スマートフォンは、ヘッドセットから50 cm (19.68 インチ) 以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォンが近いとノイズが入ることがあります。
- 通話中に自分の声をより聞こえやすくするため、マイクが作動し外音を取り込みます (サイドトーン機能)。自分の声が大きく聞こえたり周囲の音が気になる場合は、“Sound Connect”アプリで変更することができます。[通話時の自分の声の取り込み]をオフにしてください。

- Bluetooth接続するには
- 電話をかける
- 通話時にできること

TP1002082471

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 電話をかける

お使いのスマートフォンが以下のBluetoothプロファイルに対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- HFP : Hands-free Profile
- HSP : Headset Profile
  
- スマートフォンがHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォンによって異なることがあります。お使いのスマートフォンの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

### 1 ヘッドセットとスマートフォンをBluetooth接続する。

### 2 お使いのスマートフォンを操作して発信する。

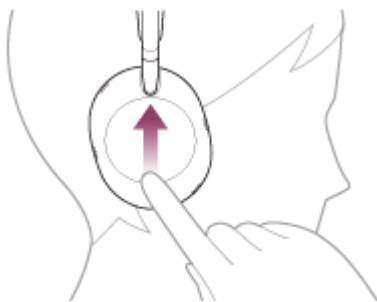
発信すると、ヘッドセットから発信音が聞こえます。

音楽再生中に発信すると、音楽が一時停止します。

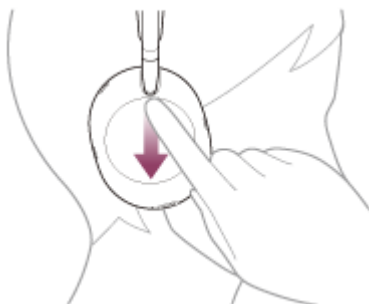
ヘッドセットから発信音が聞こえない場合は、スマートフォンを操作してヘッドセットに音声を切り替えてください。

### 3 タッチセンサーコントロールパネルを操作して、音量を調節する。

- 音量を上げる：  
上にすべらせて離す動作を、お好みの音量になるまで繰り返します。



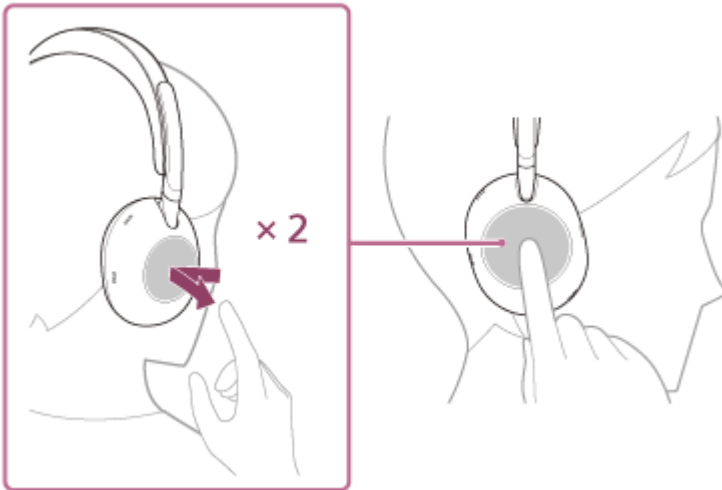
- 音量を下げる：  
下にすべらせて離す動作を、お好みの音量になるまで繰り返します。



- 音量を連続して変える：  
上または下にすべらせて触れたまま指を止めます。お好みの音量になったら指を離します。

音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

**4** 通話が終了したら、タッチセンサーコントロールパネルを約0.4秒間隔ですばやく2回タップして電話を切る。



音楽再生中に発信したときは、電話を切ると再生を再開します。

### ヒント

- 通話の音量は、待ち受け中には調節できません。
- ヘッドセットは、通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節することができます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。

### ご注意

- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、音楽再生中に発信した通話を終了しても、自動的に再生を再開しないことがあります。
- スマートフォンは、ヘッドセットから50 cm (19.68 インチ) 以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォンが近いとノイズが入ることがあります。
- 通話中に自分の声をより聞こえやすくするため、マイクが作動し外音を取り込みます (サイドトーン機能)。自分の声が大きく聞こえたり周囲の音が気になる場合は、“Sound Connect”アプリで変更することができます。[通話時の自分の声の取り込み]をオフにしてください。

### 関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [電話を受ける](#)
- [通話時にできること](#)

TP1002082503

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 通話時にできること

通話時にできることは、お使いのスマートフォンが対応しているプロファイルによって異なります。また、プロファイルが同じでも、スマートフォンによって利用できる機能が異なります。

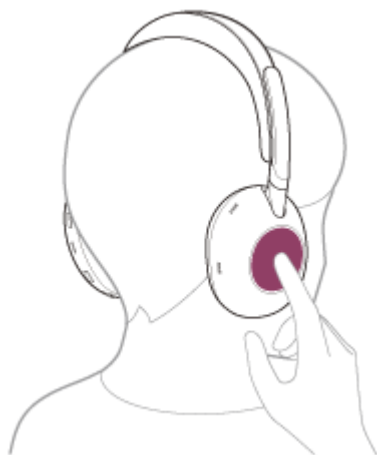
お使いの接続機器やアプリケーションによっては、タッチセンサーコントロールパネルの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

お使いのスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

## スマートフォンがHFP (Hands-free Profile) 対応のとき

### 待ち受け中／音楽再生中

- タッチセンサーコントロールパネルに触れたままにすると、スマートフォンのボイスダイヤル機能や、Android搭載スマートフォンの Google アプリ、iPhone の Siri を起動します。



### 発信中

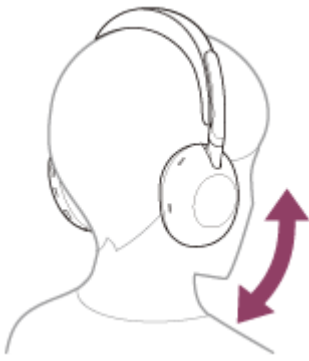
- タッチセンサーコントロールパネルを約0.4秒間隔ですばやく2回タップすると、発信を中断します。

### 着信中

- タッチセンサーコントロールパネルをすばやく2回タップすると、電話を受けます。
- タッチセンサーコントロールパネルに触れたままにすると、着信を拒否します。

“Sound Connect”アプリでヘッドジェスチャー設定を有効にしているときは、ヘッドセットを装着した状態で以下の操作ができます。

- 電話を受ける：  
頭を縦に振ります。



- 着信拒否：  
頭を横に振ります。



#### 通話中

- “Sound Connect”アプリで通話中のマイクのオン/オフ設定を有効にすると、ノイズキャンセリング/アンビエントサウンドモードボタンをすばやく2回押すことで、マイクのオン/オフを切り替えることができます。
- タッチセンサーコントロールパネルをすばやく2回タップすると、通話を終了します。

### スマートフォンがHSP (Headset Profile) 対応のとき

#### 発信中

- タッチセンサーコントロールパネルをすばやく2回タップすると、発信を中断します。

#### 着信中

- タッチセンサーコントロールパネルをすばやく2回タップすると、電話を受けます。

#### 通話中

- “Sound Connect”アプリで通話中のマイクのオン/オフ設定を有効にすると、ノイズキャンセリング/アンビエントサウンドモードボタンをすばやく2回押すことで、マイクのオン/オフを切り替えることができます。
- タッチセンサーコントロールパネルをすばやく2回タップすると、通話を終了します。

#### ヒント

- マイクがオフの間、オフ状態を示す通知音が7秒おきに鳴ります。この通知音は“Sound Connect”アプリでオン/オフ設定を切り替えることができます。

#### ご注意

- “Sound Connect”アプリで [ヘッドジェスチャー] を有効にしている場合、お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドジェスチャーの操作で機能が正しく動作しないことがあります。
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、マイクの設定ができない場合があります。
- マイクのオン/オフ操作は、ヘッドセットのマイクのみと連動します。お使いのスマートフォンやパソコンのソフトのマイク設定とは連動しません。

---

---

## 関連項目

- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

TP1002082422

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## パソコンでビデオ通話する

パソコンでビデオ通話するときに、ヘッドセットからワイヤレスで通話することができます。

### 1 ヘッドセットとパソコンをBluetooth接続する。

### 2 パソコンのビデオ通話用アプリを起動する。

### 3 ビデオ通話用アプリの設定\*を確認する。

- パソコンでビデオ通話するときは、音楽再生の接続（A2DP）ではなく、通話の接続（HFP/HSP）を選びます。音楽再生の接続を選ぶと、通話できない場合があります。
- スピーカーの設定で、通話の接続 [ヘッドセット (1000X THE COLLEXION Hands-Free) ] \*\* を選びます。  
（ [ヘッドホン (1000X THE COLLEXION Stereo) ] \*\* は音楽再生の接続です。）
- マイクの設定で、通話の接続 [ヘッドセット (1000X THE COLLEXION Hands-Free) ] \*\* を選びます。  
マイクが設定されていない場合、ヘッドセット装着者が発話した音声をヘッドセットが検出してスピーク・トゥ・チャットモードが起動し、ヘッドセットからの音声が消音されます。
- ご利用のビデオ通話アプリケーションによっては、[1000X THE COLLEXION] のみが表示される場合があります。その場合は、[1000X THE COLLEXION] を選んでください。
- その他、よくあるお問い合わせとその回答をサポートホームページでご案内していますので、ご参照ください。

\* お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がない場合があります。

\*\* 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。

## ヒント

- 以下の場合は、パソコンの設定で [ヘッドセット (1000X THE COLLEXION Hands-Free) ] を選び、接続してください。  
「[ペアリング済みのパソコンと接続する \(Windows 11\)](#)」、「[ペアリング済みのパソコンと接続する \(Mac\)](#)」をご覧ください。
  - ビデオ通話アプリケーションの設定が確認できない場合
  - 通話の接続 [ヘッドセット (1000X THE COLLEXION Hands-Free) ] が選択できない場合

## ご注意

- スピーク・トゥ・チャットが有効になっている場合、マイクが正しく設定されていないと、発話によってスピーク・トゥ・チャットモードが起動し、ヘッドセットからの音声が消音されることがあります。
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、マイクの設定ができない場合があります。その場合は、“Sound Connect”アプリを使ってスピーク・トゥ・チャットを無効にしてください。
- お使いのパソコンやアプリケーションによって、ビデオ通話中にヘッドセットが正しく動作しない場合があります。また、パソコンを再起動すると症状が改善する場合があります。

## 関連項目

- [Bluetooth接続をするには](#)
- [パソコンをペアリングしてから接続する \(Windows® 11\)](#)
- [パソコンをペアリングしてから接続する \(Mac\)](#)

- ペ어링済みのパソコンと接続する (Windows 11)
- ペ어링済みのパソコンと接続する (Mac)
- Bluetooth接続を切断するには (使い終わるには)

TP1002091797

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## Google™ Geminiを使う

国や地域によっては利用できない場合があります。

スマートフォンに搭載されているGoogle Geminiと連携し、ヘッドセットを装着したまま声でスマートフォンを操作したり、調べものをしたりすることができます。

### 1 “Sound Connect”アプリを起動し、タッチセンサーコントロールパネルの機能をデジタル アシスタントに変更する。

初めてGoogle Geminiを使用するときは、接続しているスマートフォンでGoogle Geminiがプライマリアシスタントに設定されていることを確認してください。

### 2 Google Geminiを以下の方法で起動する。

- ウェイクワード「OK Google」と呼びかける
- タッチセンサーコントロールパネルを操作する



- タッチセンサーコントロールパネルに触れたままにすると音声入力が始まり、指を離すと音声入力を終了します。

詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

<https://support.google.com/gemini/answer/15456140>

### 対応するスマートフォン

- Android 13以降

Google Geminiの詳細については、以下をご確認ください。

- Androidスマートフォンの取扱説明書やサポートサイト
- Google Playストアのウェブサイト  
<https://support.google.com/gemini/>

### ヒント

- ヘッドセットのソフトウェアバージョンの確認とアップデートは、“Sound Connect”アプリで行ってください。

- ネットワークに接続されていないなどの理由でGoogle Geminiが使用できないときは、ヘッドセットから使用できない旨のガイダンスが流れます。また、接続機器側の画面表示等により通知もされますが、サービス側の仕様に関連するため予告なく変更される場合があります。
- タッチセンサーコントロールパネルには、音声アシスタントを割り当てないこともできます。

### ご注意

- Google Geminiと音声アシスト機能（Googleアプリ）を、同時に設定することはできません。
- Google Geminiと音声アシスト機能（Siri）を、同時に設定することはできません。
- Google Geminiでヘッドセットの操作をする機能は、Google Geminiの仕様によります。
- Google Geminiの仕様は予告なく変更になる場合があります。
- Google Geminiなど、他社が提供しているサービスについては、該当のサービス提供者に直接お問い合わせください。ソニーは、他社が提供しているサービスに関連する誤認識などの不具合について一切の責任を負いません。

TP1002087510

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## Tencent Xiaoweiを使う

中国本土向けモデル用の機能です。

スマートフォンに搭載されているTencent Xiaoweiを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でスマートフォンを操作したり、調べものをしたりすることができます。

### 対応するスマートフォン

- Android 6.0以降またはiOS 10以降をインストールしたスマートフォン。
- 最新のTencent Xiaoweiアプリが必要です。

- 1 “Sound Connect”アプリを起動し、タッチセンサーコントロールパネルの機能をTencent Xiaoweiに変更する。
- 2 Tencent Xiaoweiアプリを起動する。
- 3 タッチセンサーコントロールパネルを操作してTencent Xiaoweiアプリを使う。



- タッチセンサーコントロールパネルに触れたままにすると音声入力が始まり、指を離すと音声入力を終了します。

Tencent Xiaoweiの詳細な操作については、以下のホームページをご覧ください。

<https://xiaowei.tencent.com/guide/index.html?cid=1465>

### ヒント

- ヘッドセットのソフトウェアバージョンの確認とアップデートは、“Sound Connect”アプリで行ってください。

### ご注意

- Tencent Xiaoweiと音声アシストを、同時に設定することはできません。
- Tencent Xiaoweiは中国でのみ使用できます。



ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリと連携し、ヘッドセットを装着したまま声でAndroid搭載スマートフォンを操作できます。

### 1 アシストと音声入力の選択をGoogleアプリに設定する。

Android搭載スマートフォンで、以下の順に選びます。

〔設定〕 - 〔アプリと通知〕 - 〔詳細設定〕 - 〔標準のアプリ〕 - 〔アシストと音声入力〕

その後、〔アシストアプリ〕をGoogleアプリに設定します。

上記の操作は一例です。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。

中国本土以外の国・地域向けモデル：

Googleアプリについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページまたはGoogle Playストアのウェブページをご覧ください。

中国本土向けモデル：

Googleアプリについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書またはサポートページをご覧ください。

Android搭載スマートフォンの仕様により、ヘッドセットからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

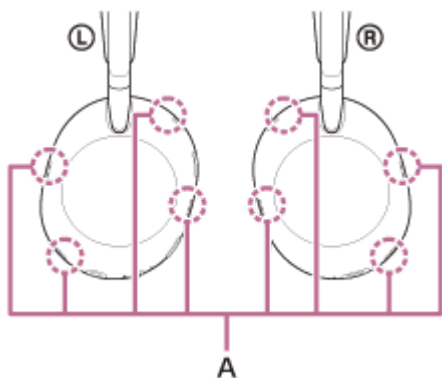
### 2 ヘッドセットをAndroid搭載スマートフォンにBluetooth接続する。

### 3 Android搭載スマートフォンが待ち受け中や音楽再生中に、ヘッドセットのタッチセンサーコントロールパネルに触れたままにする。



Googleアプリが起動します。

### 4 ヘッドセットを耳に装着した状態で、Googleに話しかける。



マイク (A) はヘッドセットの左右についています。

Googleアプリと連携しているアプリなどについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

Googleアプリを起動した後、一定時間話しかけないと、音声入力が解除されます。

### ご注意

- 音声アシスト機能 (Googleアプリ) とGoogle Geminiを、同時に設定することはできません。
- 音声アシスト機能 (Googleアプリ) とTencent Xiaowei/QQ Musicを、同時に設定することはできません。
- Android搭載スマートフォンで“OK Google”を有効にしても、“OK Google”の音声でGoogleアプリを起動することはできません。
- 音声アシスト機能を使用中に自分の声をより聞こえやすくするため、マイクが作動し外音を取り込みます (サイドトーン機能)。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。自分の声が大きく聞こえたり周囲の音が気になる場合は、“Sound Connect”アプリで [通話時の自分の声の取り込み] をオフにしてください。
- スマートフォンの仕様やアプリのバージョンによりGoogleアプリが起動しない場合があります。
- 音声アシスト機能に対応していない機器と接続した場合、Googleアプリは動作しません。

TP1002084017

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 音声アシスト機能 (Siri) を使う

iPhoneに搭載されているSiriと連携し、ヘッドセットを装着したまま声でiPhoneを操作できます。

### 1 Siriを有効にする。

iPhoneで [設定] - [Siriと検索] の順に選びます。

[ホームボタンを押してSiriを使用] と [ロック中にSiriを許可] を有効にします。

上記の操作は一例です。詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

Siriについて詳しくは、iPhoneの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

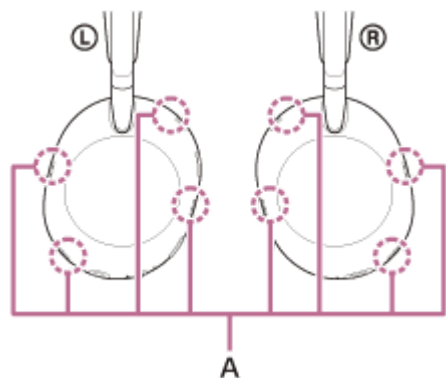
### 2 ヘッドセットをiPhoneにBluetooth接続する。

### 3 iPhoneが待ち受け中や音楽再生中に、ヘッドセットのタッチセンサーコントロールパネルに触れたままにする。



Siriが起動します。

### 4 ヘッドセットを耳に装着した状態で、Siriに話しかける。



マイク (A) はヘッドセットの左右についています。

Siriと連携しているアプリなどについて詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

Siriを起動した後、一定時間話しかけないと、Siriが解除されます。

## ご注意

- 音声アシスト機能（Siri）とGoogle Geminiを、同時に設定することはできません。
- 音声アシスト機能（Siri）とTencent Xiaowei/QQ Musicを、同時に設定することはできません。
- iPhoneで“Hey Siri”を有効にしても、“Hey Siri”の音声でSiriを起動することはできません。
- 音声アシスト機能を使用中に自分の声をより聞こえやすくするため、マイクが作動し外音を取り込みます（サイドトーン機能）。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。自分の声が大きく聞こえたり周囲の音が気になる場合は、“Sound Connect”アプリで [通話時の自分の声の取り込み] をオフにしてください。
- スマートフォンの仕様やアプリのバージョンによりSiriが起動しない場合があります。

TP1002084082

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 使用上のご注意

### Bluetooth通信について

- Bluetooth無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。通信有効範囲は障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって変動します。
- ヘッドセットと接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ヘッドセットの最大の通信見通し距離は約10 m（32.8 フィート）です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではヘッドセットおよびBluetooth機器の電源を切ってください。
  - 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く
- ヘッドセットを航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従ってください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べてヘッドセット側での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでご利用の場合、映像と音声はずれる場合があります。
- ヘッドセットは、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティーとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティーが充分でない場合があります。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ヘッドセットはすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。
  - 接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
  - 接続する機器が上記Bluetooth規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できない場合があります。また、操作方法や表示・動作が異なることもあります。
  - ハンズフリー通話中、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。
- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。

### 温度上昇に関するご注意

- ヘッドセットの充電中、またはヘッドセットを長時間使用すると、ヘッドセットの温度が上昇することがあります。これは、故障ではありません。

### 静電気に関するご注意

- 空気が乾燥する時期にヘッドセットを使用すると、耳にピリピリと痛みを感じることがあります。これはヘッドセットの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身につけていただくことにより影響が軽減されます。

### 装着に関するご注意

- 使用後はヘッドセットを耳からゆっくり取り外してください。ヘッドセットは密閉度を高めています。強く押し付けたり急に外したりすると鼓膜を痛める恐れがあります。
- ヘッドセットを装着したときに、振動板から音が生じる場合があります。これは、故障ではありません。
- ヘッドセットを長時間使用すると、耳にかゆみや炎症などの症状が出る場合があります。ヘッドセットの使用中に上記のような症状を感じたときは、すぐに使用を中止してください。その後、医師、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

### その他のご注意

- ヘッドセットは精密機器のため、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や損傷が生じ、性能低下の原因になることがあります。
- タッチセンサーコントロールパネルにステッカーなどを貼ると、正しく動作しないことがあります。
- お使いのスマートフォンの電波状況や場所の影響によっては、ヘッドセットが使用できない場合があります。
- 携帯電話でご使用の際、電波状況、場所の影響により、ご使用できない場合があります。
- ドライバーユニットとマイクに息を吹きかけないでください。
- ヘッドセットは力を加えたまま長時間放置すると、変形する恐れがあります。保管するときは、力を加えないようにしてください。
- ヘッドセットを使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- イヤーパッドは消耗品です。長期の使用・保存により劣化したり破損したりした場合は、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。
- ヘッドセットは防水仕様ではありません。水や異物が入ると焼損や故障の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止してください。その後、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。特に以下の場合はご注意ください。
  - 洗面所などでの使用  
水の入った洗面台や容器の中に落とさないようご注意ください。
  - 雨や雪、湿度の多い場所での使用
  - 汗をかく状況での使用  
濡れた手でヘッドセットに触れたり、濡れた衣類にヘッドセットが触れると、ヘッドセットが濡れることがあります。

## お手入れのしかた

- プラグは、乾いた柔らかい布でときどき拭いてください。
- ヘッドセットの外装のほこりや汚れは、純水タイプのウェットティッシュで拭き取ることが可能です。以下のものは、表面の仕上げを痛めたり、故障や破損につながるため使わないでください。
  - アルコールを含むウェットティッシュ
  - シンナー
  - ベンジンなど

## ヘッドセットを医療機器の近くで使わない

- 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。
- ヘッドセットは磁石を使用しています。この磁石はペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。ヘッドセットをこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、ヘッドセットのご使用前に担当医師にご相談ください。

## ヘッドセットを磁気カードに近づけない

- ヘッドセットは磁石を使用しています。磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。

TP1002082375

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 対応コーデックについて

コーデックとはBluetooth接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。

ヘッドセットは以下のコーデックに対応しています。

ヘッドセットが音楽再生用にClassic AudioのA2DPで接続している場合、コーデックはSBC、AAC、LDACに対応しています。

LE Audioで接続している場合は、コーデックはLC3に対応しています。

- SBC  
Subband Codecの略です。  
SBCは、Bluetooth機器が標準で使用する音声圧縮技術です。  
Bluetooth機器は必ずSBCに対応しています。
- AAC  
Advanced Audio Codingの略です。  
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。
- LDAC  
LDACは、ソニーが開発したハイレゾ音源をBluetooth通信経路でも伝送可能とする音声圧縮技術です。  
SBC等の既存Bluetooth通信向け圧縮技術とは異なり、ハイレゾ音源を低い周波数・低いビット数へダウンコンバートすることなく処理します\*。  
また極めて効率的な符号化やパケット配分の最適化を施すことで、従来技術比約3倍\*\*のデータ量の送信を可能とし、これまでにない高音質のBluetooth無線伝送を実現しています。
- LC3  
Low Complexity Communication Codecの略です。  
LC3はLE Audioのコーデックで、低遅延での伝送を実現しています。

\* DSDフォーマットは除く。

\*\* 990 kbps (96/48 kHz) または909 kbps (88.2/44.1 kHz) のビットレートを選択した場合のSBCとの比較。

Classic Audio接続時、接続機器が以下のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたときは、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBC、AAC、LDAC

LDACで再生したい場合は、“Sound Connect”アプリを使用して、[Bluetooth接続品質]を[音質優先]に設定してください。[接続優先]および[低遅延]では、LDACでの再生ができません。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。

コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご覧ください。

LE Audio接続時、音楽再生時はLC3のコーデックで音楽再生されます。LE Audioで接続する場合は“Sound Connect”アプリを使用して、[Bluetooth接続品質]を[低遅延]に設定してください。[接続優先]および[音質優先]では、LE Audioの接続はできません。

事前に接続機器側の設定が必要な場合がありますので、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

ヘッドセットのソフトウェアを最新の状態にしておく、新しい機能を楽しむことができたり、いくつかの問題が解決することがあります。“Sound Connect”アプリでヘッドセットのソフトウェアをアップデートしてください。ヘッドセットの最新のソフトウェアおよびアップデートの方法について詳しくは、サポートページ内のお知らせなどをご確認ください。

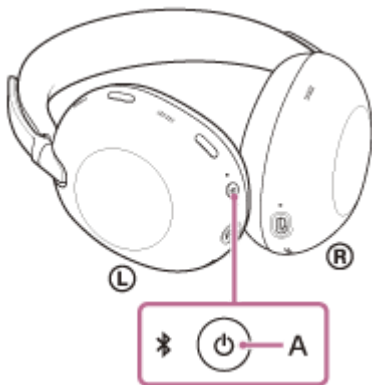
“Sound Connect”アプリで自動アップデートの設定を有効にしている、以下の条件を満たしているときは、ヘッドセットを使用していない夜間を目途に自動でアップデートを開始します。

- ソフトウェアの転送が完了している。
- ヘッドセットの充電式電池の残量が20%より多い。
- ヘッドセットの電源がオフの状態のとき。

以下の方法でも、ヘッドセットのソフトウェアアップデートを行うことができます。

### 1 ヘッドセットの電源を入れる。

電源ボタン（A）を約2秒以上押したままにします。



### 2 スマートフォンなどのモバイルデバイスで“Sound Connect”アプリを起動する。

### 3 画面の表示に従ってアップデートを行う。

#### ご注意

- アップデートを行うときは、アップデートに使用するモバイルデバイスに接続されている他のBluetoothデバイスの接続を事前に切ってください。  
モバイルデバイスにBluetooth Low Energyに対応した機器（ウェアラブル端末・スマートウォッチなど）が接続されているとアップデートができない場合があります。
- ヘッドセットのアップデートが完了できない場合、以下の点に注意してください。
  - モバイルデバイスにある、“Sound Connect”アプリ以外のアプリをすべて終了する。
  - ヘッドセットとモバイルデバイスを十分に充電する。
  - ヘッドセットとアップデートで使用するモバイルデバイスをできるだけ近づけてアップデートを行う。
  - 周辺の無線LAN機器やBluetooth機器などの近くでアップデートを行わない。
  - アップデートはモバイルデバイスの省電力モード\*をオフにして行う。  
お使いのモバイルデバイスのOSバージョンによって、省電力モードではアップデートが完了しない場合があります。

\* 名称はお使いのモバイルデバイスによって異なります。

TP1002089843

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 水ぬれによる焼損や故障を防ぐために

### ヘッドセットの防水性能について

ヘッドセットは防水仕様ではありません。水や異物が入ると焼損や故障の原因になります。

下記のような状況を避け、ヘッドセットに水分や汚れが付かないよう注意してください。

- 雨や雪の中で使用する。



- キッチンでの水仕事や洗面所で手を洗った後、水にぬれた手をよく拭かずにヘッドセットに触れる。



- 汗が付いた手でヘッドセットを触ったり、多くの汗がヘッドセットに付着する状況で使用する。

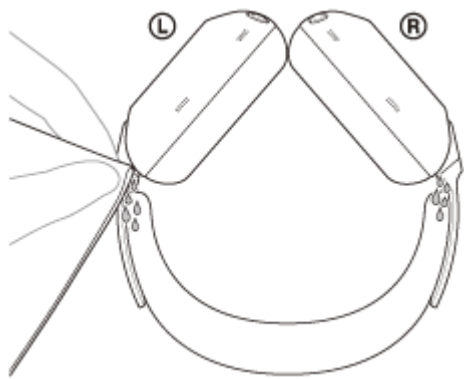


- 冷えたペットボトルと一緒にカバンの中に入れる。



### 万一、ヘッドセットに水がかかったり、内部に入った場合は

ぬれたまま充電したり、電源を入れると焼損や故障の原因になります。なるべく振動を与えないようにヘッドセットをひっくり返し、スライダー部根本の穴から水が出てこなくなるまで、乾いた布を当ててください。その後、完全に乾燥するまで風通しの良い日陰で放置してください。



TP1002092984

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。  
<https://rd1.sony.net/help/mdr/sl/26/>
- 「Made for Apple」バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
- 本製品に搭載され、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステム含む）には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了したり、内容が変更されたり、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

TP1002090516

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 商標について

- Google、Android、GeminiおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Apple、iPhone、macOS、MacおよびSiriは米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。Auracast™ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標です。ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- USB Type-C™およびUSB-C™は、USB Implementers Forumの商標です。
- LDACおよびLDACロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標です。
- “DSEE”、“DSEE Ultimate”はソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

TP1002082449

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 困ったときにすること

困ったときは、下記の流れにしたがってください。

1. ヘッドセットの電源を一度オフにして、充電してから再度電源をオンにする。



2. 接続機器（パソコン、スマートフォンなど）を再起動する。



3. “Sound Connect”アプリのメニューからサポートサイトにアクセスし、該当するトラブルと解決方法を調べる、または下記のサポートサイトを確認する。

<https://www.sony.jp/support/headphone/>



4. ヘッドセットをリセットする。



5. ヘッドセットを初期化する。



6. それでも正常に動作しない場合は、下記のソニーの相談窓口またはお買い上げ店に問い合わせる。

<https://www.sony.net/support-contact>

### 関連項目

- [充電する](#)
- [初期化する](#)
- [主な仕様](#)

TP1002162086

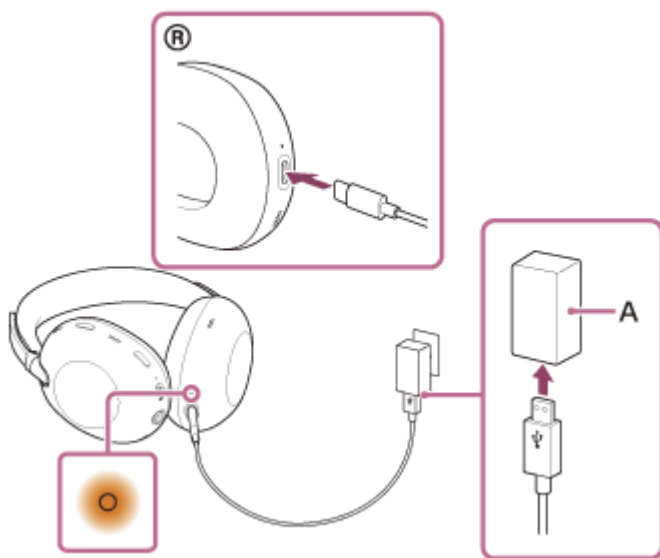
ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## リセットする

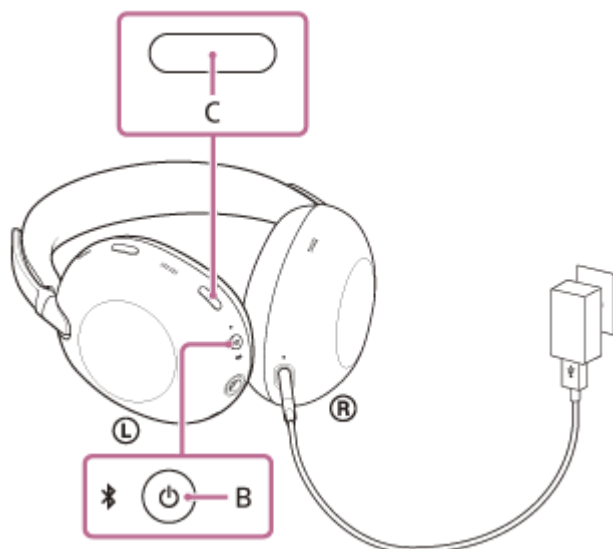
ヘッドセットの電源が入らない、または電源が入っているのに操作ができない場合は、ヘッドセットをリセットしてください。

### 1 ヘッドセットを電源コンセントに接続する。

USB Type-CケーブルとUSB ACアダプター (A) を使用します。



### 2 電源ボタン (B) とノイズキャンセリング/アンビエントサウンドモードボタン (C) を約5秒間押したままにする。



ヘッドセットがリセットされます (充電ランプが一度消灯したあとに再点灯します)。

ペアリング情報、その他の設定は保持されます。  
症状が改善されないときはヘッドセットを初期化してください。

---

---

## 関連項目

- [初期化する](#)

TP1002091906

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

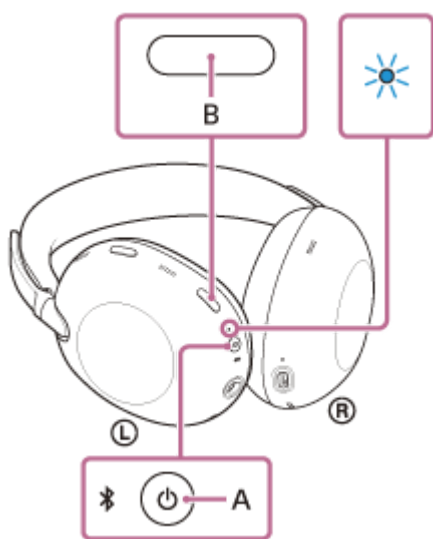
## 初期化する

ヘッドセットをリセットしても症状が改善されないときは、初期化してください。

### 1 ヘッドセットの電源を切る。

USB Type-Cケーブルを外してください。

### 2 電源ボタン (A) とノイズキャンセリング/アンビエントサウンドモードボタン (B) を約10秒間押したままにする。



初期化が完了すると、ランプが青色に4回点滅します。

音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべてのペアリング情報を削除します。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。

初期化しても動作が改善されないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店へお問い合わせください。

## 関連項目

- [リセットする](#)

TP1002091905

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット  
1000X THE COLLEXION

## 主な仕様

### ヘッドセット

#### 電源：

DC 5 V (市販USB ACアダプターを使用)  
内蔵されたリチウムイオン電池を使用 (製品の動作電源 DC 3.85 V)

#### 充電時間：

約3.5時間

#### ご注意

- 使用条件により変わる場合があります。

#### 充電温度：

5 °C ~ 35 °C (華氏 41 ° ~ 95 °)

#### 許容動作温度：

0 °C ~ 40 °C (華氏 32 ° ~ 104 °)

#### 質量：

約320 g (11.29 オンス)

#### インピーダンス：

48 Ω (1 kHzにて) (有線接続、POWER ON 時)

#### 音圧感度：

103 dB/mW (有線接続、POWER ON 時)

#### 再生周波数帯域：

4 Hz - 40 000 Hz (IEC) <sup>1)</sup>  
(有線接続、POWER ON 時)

### 通信仕様

#### 通信方式：

Bluetooth

<sup>1)</sup> IEC (国際電気標準会議) 規格による測定値です。

ヘッドセットの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

### 対応iPhone

iPhone 16 Pro Max  
iPhone 16 Pro  
iPhone 16 Plus

iPhone 16  
iPhone 15 Pro Max  
iPhone 15 Pro  
iPhone 15 Plus  
iPhone 15  
iPhone 14 Pro Max  
iPhone 14 Pro  
iPhone 14 Plus  
iPhone 14  
iPhone SE（第3世代）  
iPhone 13 Pro Max  
iPhone 13 Pro  
iPhone 13  
iPhone 13 mini  
iPhone 12 Pro Max  
iPhone 12 Pro  
iPhone 12  
iPhone 12 mini  
iPhone SE（第2世代）  
iPhone 11 Pro Max  
iPhone 11 Pro  
iPhone 11  
iPhone XS Max  
iPhone XS  
iPhone XR

※ 2025年11月 現在

上記機種に対応iOSによって“Sound Connect”アプリが使用できない場合があります。

TP1002091904

5-070-672-01(1) Copyright 2026 Sony Corporation